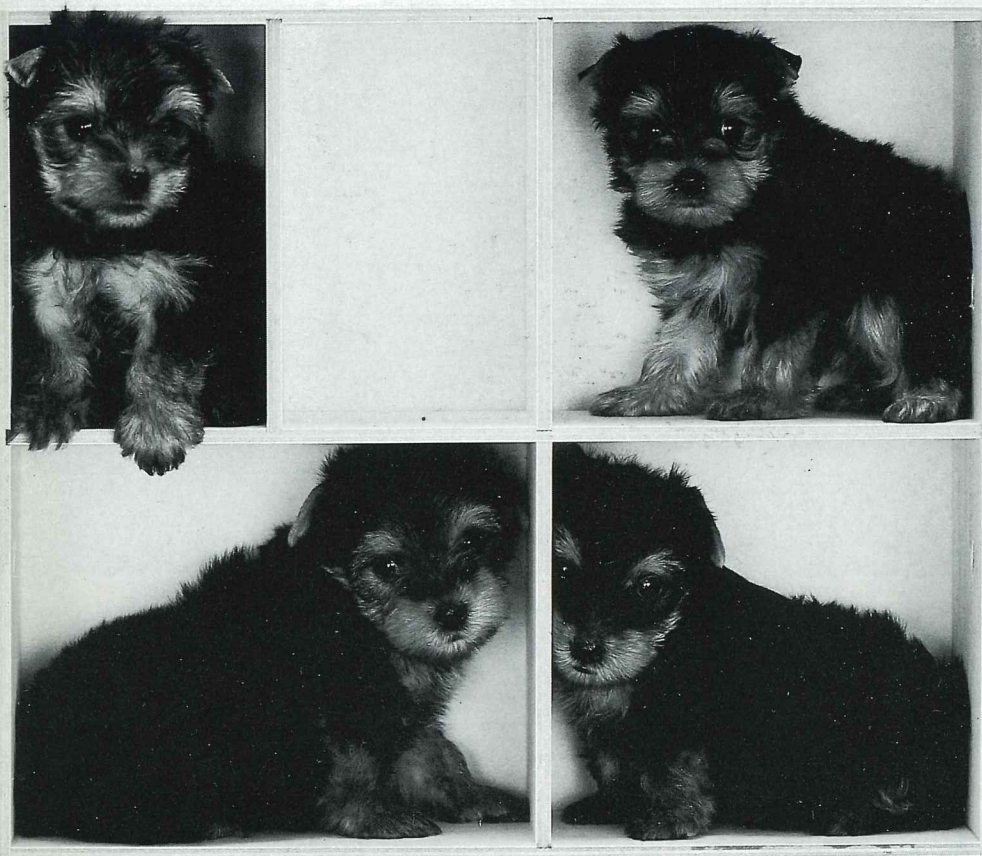


# シーリングニュース

# 42

◆【冬期シーリング施工における故障事例】調査報告



**夏**号

1991.7.25

日本シーリング工業会



# 東レ・ダウコーニング・シリコンの 建築用シリコンシーラント



## 信頼と実績でお客様のニーズにお応えします。

東レ・ダウコーニング・シリコンのシリコンシーラントは、耐候性・耐熱性・耐寒性・耐久性・ゴム弾力性などの多くの優れた高機能を持ち、ほとんどの建築部材をつなぐ接着・シーリング材として、高層ビル・一般住宅などの現代建築に欠かせない材料となっております。

東レ・ダウコーニング・シリコンでは、より完成度の高い建築物をめざすニーズにお応えするため、信頼と実績にうらづけされた高品質な製品を取り揃えています。

※資料をご用意しておりますので、ご請求ください。

シリコンと先進技術で世界を結ぶ

**東レ・ダウコーニング・シリコン株式会社**

本店・営業本部/東京都中央区日本橋室町2-3-16(三井ビル6号館)〒103TEL03(3246)1641代表

大阪営業部	TEL 06(376)1251代表	南関東営業所	TEL 0462(22)1595代表
名古屋営業部	TEL 052(563)3951代表	北関東営業所	TEL 0485(26)3972代表
九州営業部	TEL 092(712)6158代表	東関東営業所	TEL 0436(22)5743代表
広島営業部	TEL 082(249)7811代表	仙台営業所	TEL 022(227)9528代表
北陸営業部	TEL 0762(23)1585代表	北海道営業所	TEL 011(231)5281代表



SUNSTAR

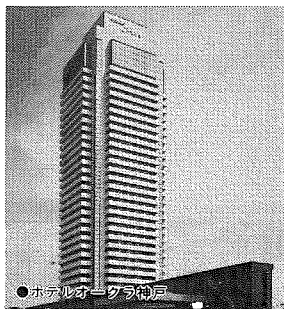
強くしなやかに

不動の姿勢で建っているように見える高層ビルですが、実際にはほんの少しずつ揺れ動いています。建築物に柔軟性を与え、設計の自由を支える重要なシーリング材。サンスター技研は、そのシーリング材のリーディングメーカーとして、高度化、多様化する建築業界のニーズに、たゆまぬ研究開発と確かな実績でお応えしています。

耐候力と対応力に自信あり、  
サンスターのシーリング材。

## サンスター技研株式会社

本社:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL.0726(81)0351  
東京支店:東京都港区六本木6-2-31(東京日産ビル) TEL.03(5410)1710  
名古屋支店:名古屋市中区栄2丁目4番7号 TEL.052(722)6815  
大阪支店:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL.0726(84)0600

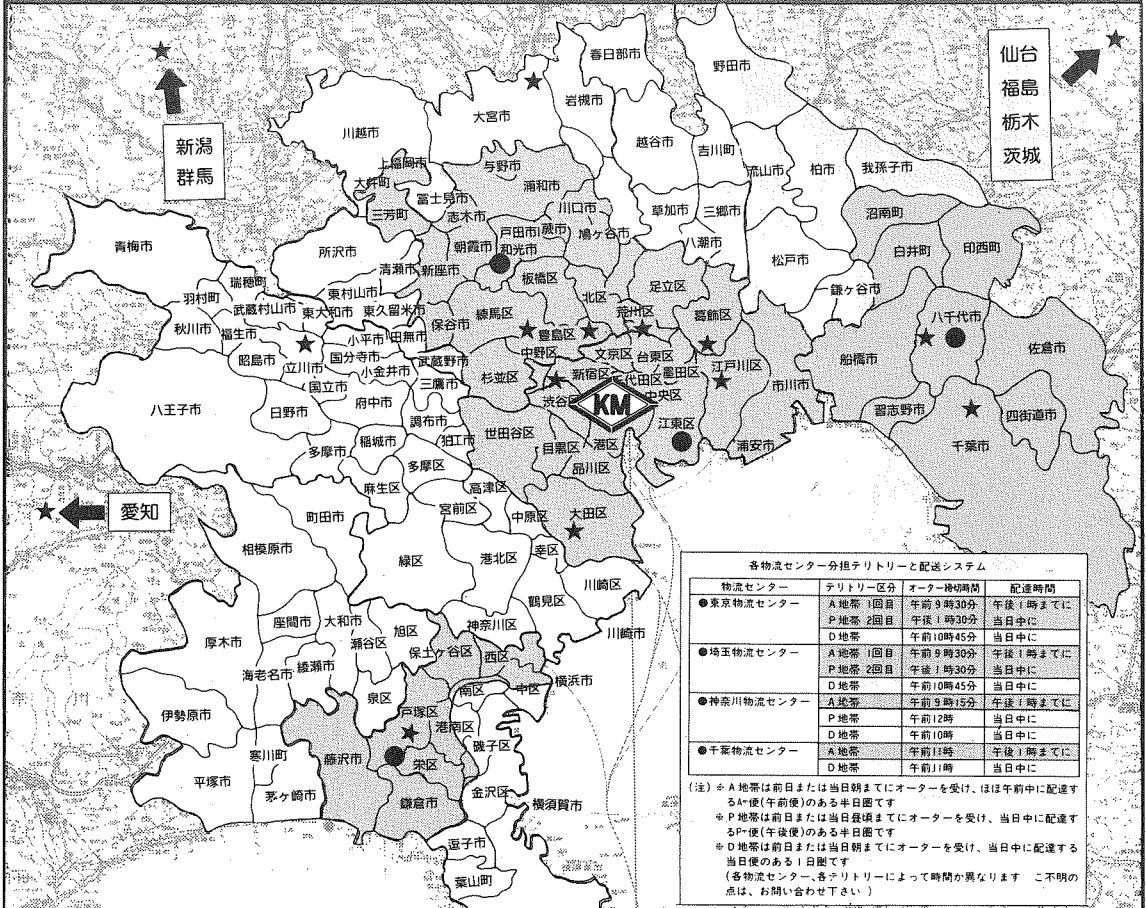


建築用弾性シーリング材  
**ペンギンシール**

# 工期短縮に貢献する一歩進んだ流通をめざして

## KM 化研マテリアルグループ

# 首都圏物流ネットワーク完成



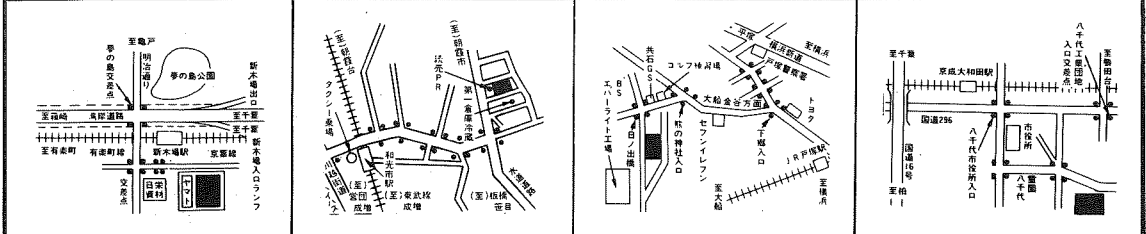
- ★グループ販売店
- ★東日化研産業株 宮城県仙台市
  - ★ビルド産業株 福島県郡山市
  - ★水戸化研株 茨城県水戸市
  - ★梓産業株 東京都大田区
  - ★株川商 東京都豊島区
  - ★株酒田 東京都江戸川区
  - ★株東化研株 東京都葛飾区
  - ★株北化研株 東京都荒川区
  - ★日商マテリアル株 東京都練馬区
  - ★株浜名商會 東京都新宿区
  - ★多摩化研株 東京都立川市
  - ★クラク産業株 千葉県千葉市
  - ★株シービーエム 千葉県八千代市
  - ★埼玉化研株 埼玉県大宮市
  - ★株ジェーシーサプライ 神奈川県横浜
  - ★誠研工業株 群馬県太田市
  - ★新潟タイ販売株 新潟県長岡市
  - ★ベスト化研株 栃木県宇都宮市
  - ★中央化研株 愛知県名古屋

**東京物流センター** 江東区新木場1の17の6 TEL.03(3521)7439

**埼玉物流センター** 和光市松ノ木高町5-5 TEL.0484(67)1691

**神奈川物流センター** 横浜市長瀬区戸塚町1032の1 TEL.045(881)4921

**千葉物流センター** 八千代市室田町536の3 TEL.0474(83)5558



建材商社 **KM 化研マテリアル株式会社** KAKEN MATERIAL LTD.

〒105 東京都港区西新橋3-8-1(第2鈴九ビル)

営業一部 一課 03(3436)3011 二課 03(3436)3012 三課 03(3436)3013

営業二部 一課 03(3436)2391 二課 03(3436)3010 三課 03(3436)1966

営業三部 03(3436)3014



# SEALANTS

## ボンドシーリング材シリーズ

2成分形・建築外装用シーリング材

変成シリコン系

**ボンドMSシール**

ポリサルファイド系

**ボンドシール#10**

ポリウレタン系

**ボンドUシール**

1成分形・建築一般用シーリング材

ボンドシリコンコーク

ボンド変成シリコンコーク

ボンドウレタンコーク

ボンドアクリルコーク

ボンドブチルコーク

ボンドコーキング

新登場



仕上塗材を汚染する 心配がなくなりました。

2成分形アクリルウレタン系シーリング材(カラーマスタータイプ)

## ボンドAUシール

あらゆる塗装材に対し、汚染がないのが特長です。

耐久性区分・9030該当

■容量

1ケース/4L×2セット入り(カラーマスターは別添付)

**Kコニシ株式会社** ボンド建設部

本社:大阪府中央区平野町2-1-2(沢の鶴ビル) 〒541

東京支店:東京都台東区台東4-28-11(第一勧銀渋谷ビル) 〒110

TEL06(228)2963

TEL03(5688)2281

名古屋支店/福岡支店/札幌支店/仙台支店/北関東支店/中・四国支店/金沢営業所/沼津営業所/高松営業所/岡山営業所

# 21世紀の未来都市を想定した新技術開発

シーリング リニューアル フロアコーティング&フリーアクセス



■本社

〒135 東京都江東区佐賀1丁目9番14号  
TEL.03 (3643) 5 9 1 1(代表)  
FAX.03 (3630) 3 2 7 9

■シーリング事業部

〒135 東京都江東区佐賀1丁目9番14号  
TEL. 03(3643)5911 (代表)  
FAX. 03(3630)3279

■リニューアル事業部

〒103 東京都中央区日本橋箱崎3番12号  
(5セントラルビル2・3F)  
TEL. 03(3662)0586 (代表)  
FAX. 03(3662)0590

■横浜営業所

〒221 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町1丁目7-21  
(第一杉田ビル2F)  
TEL. 045(322)5651 (代表)  
FAX. 045(322)5107

■西東京営業所

〒190 東京都立川市高松町2丁目27番27号  
(TBK第2高松ビル203号室)  
TEL. 0425(29)1385 (代表)  
FAX. 0425(29)1325



KANEKA

# 建築美を支える。

変成シリコンポリマー

カネカMSポリマー<sup>®</sup>

超高層ビルからプレハブ住宅まで、

NOM本社ビル



東京都庁舎

目立たないけれど  
高反応で定着しています。

- ▲耐久性、耐候性に優れています。
- ▲作業性が良好です。
- ▲石材、タイルなど目地周辺を汚染しません。
- ▲塗料の付着性が良好です。
- ▲超高層ビルから小住宅まで幅広い用途に使用できます。

きれいなシーリング

鐘淵化学工業株式会社

機能性樹脂事業部 液状樹脂営業部

- 本社 千530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル  
電話：大阪(06)226-5331(ダイヤルイン)
- 東京支社 千107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル  
電話：東京(03)3479-9675(ダイヤルイン)



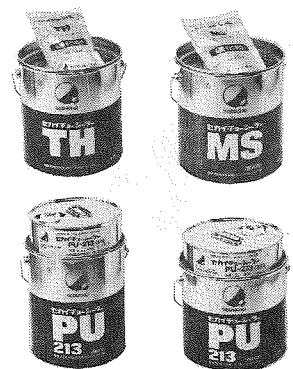
施工品質で  
貢献

セカイチョー  
建築用  
2成分形  
シーリング材

セカイチョーシーラー  
**TH** (ポリサルファイド)

**MS** (変成シリコーン)

**PU-213** (ポリウレタン)



世界長株式会社

本社 / 〒663 兵庫県西宮市津門大筋所8-39 Phone(0798)26-5724(化成品事業部)  
営業所 / 名古屋(052)722-3301 広島(082)295-0371 福岡(092)474-5582  
東京(03)5995-3010 前橋(0272)23-5675 仙台(022)295-7051  
札幌連絡所(011)221-2102



目 次

9 大泉会長退任 新会長に内藤氏 (横浜ゴム)  
10 第28回総会開催  
12 平成3年度役員構成  
14 管理士講習会のお知らせ  
17 俳句“足利涼風” (加藤正守)  
19 リレー随筆その8 昨今のJR北海道の経営改善について… (安井昭夫)  
21 リレー随筆その9 私の好きな町—金沢—… (辻 祥隆)  
23 '92 京都国際会議について  
25 【冬期シーリング施工における故障事例】調査報告……………  
(日本建築学会JASS8改定小委員会シーリング工事WG)  
30 トピックス  
33 会員会社紹介 (東レチオコール, 日立化成ポリマー, 横浜ゴム)  
36 技術文献紹介  
39 会員消息  
40 本部だより・支部からのたより  
44 シーリング材生産動向  
47 刊行物案内  
48 日本シーリング工業会の概要

変成シリコン系 2成分形シーリング材

**ニッシーター・MS**

ポリウレタン系 2成分形シーリング材

**ニッシーター・ウレタン**

ポリサルファイド系 2成分形シーリング材

**ニッシール**

ブチル系 1成分形シーリング材

**スレニシール**

〈製造元〉

**日興化学工業(株)**

■〒135 東京都江東区白河4-9-5  
■☎東京03 (3642) 7105~6・7155

性質・用途	アミノキシ型			酢酸 1成分形	アルコール 1成分形	オキシム 1成分形
	1成分形	2成分形	3成分形			
低モジュラス (メタル・PCカーテン ウォール・土木用)	トスシール <b>10</b> ☎*1	トスシール <b>361</b> ☎*2				
一般用 (ガラス・一般建材用)				トスシール <b>371</b>	トスシール <b>380</b>	トスシール <b>381</b> ☎*3
中・高モジュラス (ストラクチャル グレイジング用)		トスシール <b>62</b>		トスシール <b>1200</b>		
防カビ性 (バスタブ用)		トスシール <b>63</b>		トスシール <b>73</b>		トスシール <b>83</b>
超透明 (ショーケース用)				トスシール <b>78</b>		
難燃性 (防火区画内用)		トスシール <b>64</b>				
難燃充填シール用 (シリコンフォーム)		トスシール <b>300</b>				
流動性 (土木用)		トスシール <b>67</b>				
マスチック型 (油性補修用)			トスシール <b>90</b>			

\*1 JIS A 5758 「SR-1-10030-A-N」  
 \*2 JIS A 5758 「SR-2-10030-A-N」 認定品 許可番号 第381142号  
 \*3 JIS A 5758 「SR-1-9030G-A-N」

信頼のブランド

# トスシール

## 各種用途に適した 製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシール。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関することなら、まず、東芝シリコンにご相談ください。



**東芝シリコン**

東芝シリコン株式会社

本社/〒106 東京都港区六本木6-2-31  
 ☎(03)3479-3501代 ●支店/大阪・名古屋・静岡  
 ●営業所/札幌・仙台・宇都宮・熊谷・厚木・松本・金沢・広島・福岡



# 大泉会長退任

## 新会長に内藤氏 (横浜ゴム)

7月19日に行なわれた当工業会第255回理事会で、大泉洋一会長（横浜ゴム）の退任と内藤昌朗氏（横浜ゴム）の会長就任が承認されました。なお大泉会長の退任は、社内人事移動によるものです。

内藤昌朗氏（ないとう・よしろう）

昭和13年3月2日生まれ

同36年3月 慶応義塾大学経済学部卒業

同 年4月 横浜ゴム㈱入社

同50年3月 ハマタイト事業部販売課長

同57年4月 ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱社長

同61年4月 産業資材事業部販売部長

平成元年4月 ハマタイト事業部ハマタイト第2販売部長

同3年7月 ハマタイト事業部長

## ご挨拶

内藤 昌 朗



今般、大泉前会長のあとを受け、会長をお受けすることになりました。突然のご指名でとまどっておりますが、前会長のやってこられた①工業会活動の活性化②シーリング業界の地位向上③材・販・工の協調といった事業を引き継ぎ、微力ながら当工業会の発展に寄与していきたいと存じます。各理事の方々、総務、技術、広報、検定、調査の各委員会の方々には従来通りの、また関連官庁、業界の方々にもより一層のご協力をお願い申し上げます。

来年5月には京都で「接着剤・シーリング材国際会議」を開催することが決定しております。この準備を進めていくためにも、工業会々員各位は申すに及ばず、諸賢のご理解とご支援を頂けるよう念願する次第です。

最後となりましたが、当工業会々員、賛助会員の方々には、紙面にて略儀ながらご挨拶申し上げます。

## 第28回通常総会開催

# 業界の地位向上 国際化への対応に努力



当工業会は、5月17日午後3時より、東京・八重洲のホテル国際観光で第28回総会を開催。工業会活動の一層の活性化と業界の地位向上に向け、新年度事業計画を策定した。

総会は開会の辞に続き大泉会長が挨拶に立ち「昨年度は湾岸戦争、その後の金利高、バブル経済の崩壊など色々なことがあったものの、シーリング材の生産高は前年度比110%の9万4,000トと2ケタの伸びを示し大変喜ばしく思う。工業会活動もASC国際会議への参加、材・販・工一体の諸活動などが行

なえた。しかし本年度の建設業界の見通しは横這いと予測され、業界の地位向上と併せ、これまで以上のより良い経営を行なうための真剣な活動が必要と考えられる。また来年5月に京都で開催される接着剤・シーラント国際会議の準備もある。会員の一層の努力、協力を望む」と述べた。

引き続き、来賓の通産省窯業建材課・長田直俊課長の挨拶の後、議事に移り①平成2年度事業報告②同決算報告③同3年度予算（案）——など全件とも満場一致で可決、承認された。



挨拶する大泉会長



祝辞を述べる長田課長



議事終了後は、1月に実施されたシーリング管理士（第14回）、同技術管理士（第12回）試験での上位合格者5名づつ（管理士：操上悦郎氏、吉岡諒伍氏、山崎栄一郎氏、馬場弘氏、水上拓哉氏）、（技術管理士：古屋博氏、矢口義之氏、池田明紀氏、芳賀康宏氏、松尾一臣氏）に対し表彰状が、また長年にわたる工業会活動への貢献を讃え、山田泰昌氏（東京ハマタイト）、須藤忠和氏（横浜ゴム健康保険組合常務理事）に対し感謝状が大泉会長から手渡された。

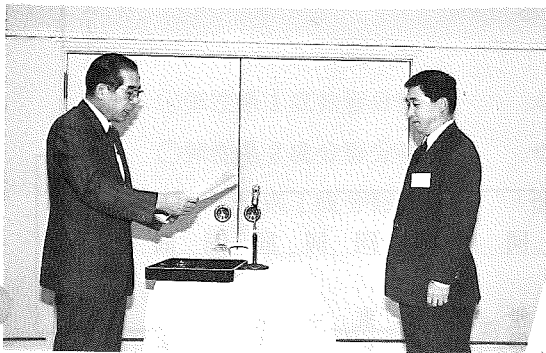
総会終了後は別室で懇親会が行なわれ、大泉会長の挨拶に続き、来賓を代表して日シ工協組連・山本勇会長、加藤正守千葉大学助教授らが祝辞を述べ、太田稔相談役の乾杯の音頭で盛大な宴に入った。



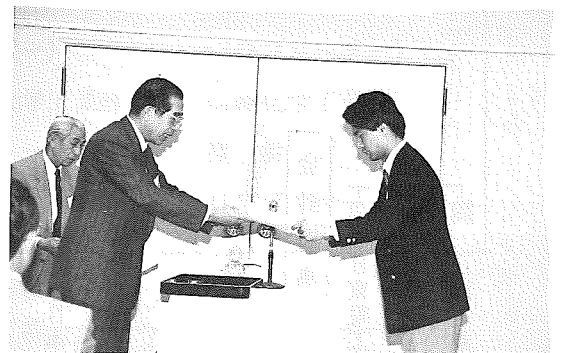
祝辞を述べる山本会長



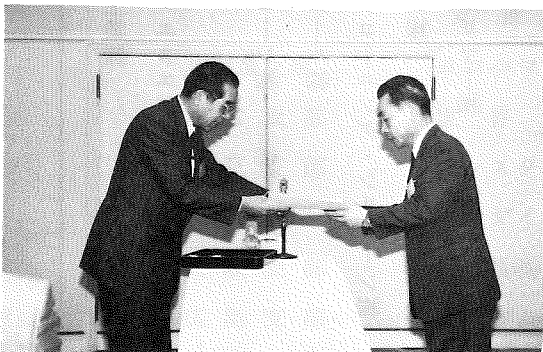
祝辞を述べる加藤助教授



感謝状を贈られる山田氏



恒例のシーリング管理士上位合格者表彰



感謝状を贈られる須藤氏



恒例のシーリング管理士上位合格者表彰

平成  
3年度

# 日本シーリング工業会役員

会長

理事

横浜ゴム(株)

副会長

理事

サンスター技研(株)

昭石化工(株)

理事会

理事

信越化学工業(株)

カネボウ・エヌエスシー(株)

コニシ(株)

東芝シリコーン(株)

東レチオコール(株)

東レ・ダウコーニング・シリコーン(株)

セメダイン(株)

日立化成ポリマー(株)

世界長(株)

エービーシー商会(株)

オート化学工業(株)

日本添加剤工業(株)

名誉顧問  
顧問  
相談役

西忠雄  
小池迪夫  
加藤正守

岩崎一  
渡辺三郎

青木濟

梅沢芳朗

太田稔

大谷浩造

会計監事

同 日東電工(株)

同 日本シーカ(株)

同 三洋工業(株)

委員会構成表

	(委員長)	(副委員長)
総務委員会	東レチオコール(株)	横浜ゴム(株)
技術委員会	サンスター技研(株)	東芝シリコーン(株) 横浜ゴム(株)
広報委員会	日立化成ポリマー(株)	ユニシ(株)
調査委員会	ユニシ(株)	サンスター技研(株) 世界長(株)
検定委員会	東レ・ダウコーニング・シリコーン(株)	セメダイン(株) 横浜ゴム(株) 三洋工業(株) 信越化学工業(株)

分科会構成表

機能別分科会

	(リーダー)	(サブリーダー)
○弾性系1成分形分科会	オート化学工業(株)	信越化学工業(株)
○弾性系2成分形分科会	サンスター技研(株)	横浜ゴム(株)
○非弾性系1成分形分科会	世界長(株)	日東ポリマー工業(株)

支部組織

支部長	
・北海道支部	ヨコハマゴム工業品北海道販売(株)
・仙台支部	世界長(株)
・東京支部	サンスター技研(株)
・名古屋支部	セメダイン(株)
・大阪支部	世界長(株)
・広島支部	横浜ゴム(株)
・福岡支部	サンスター技研(株)



# 平成3年度シーリング管理士・技術管理士 養成講習会及び試験のお知らせ

平成3年度のシーリング管理士(第15回)、シーリング技術士(第13回)養成講習会が下記の要領で開催されます。本講習会により多くのシーリング管理士および技術管理士が誕生し、建設業界でも幅広く活躍、シーリング材そしてシーリング工事の認識向上に大きな役割を果たしています。また、公的機関あるいはユーザー層の各種仕様、規格類におけるシーリング工事の標準化は、その位置づけを明確化するとともに施工管理の重要さを再認識させるものと言え、既に、本管理士資格の有無がシーリング防水の耐久性に大きく関わる等の指針も示されています。従って、当工業会でも本資格制度については、さらに内容向上、充実を図る方針であり、皆様方の一層のご理解をお願いする次第であります。

なお、今年度養成講習会は、昨年同様4泊5日の新方式により実施致します。これは、遠方からの受講者への便宜を図るとともに、受講者が試験に対し余裕をもって取組めるよう配慮したためです。

本年も又、1人でも多くの方々に資格を取得していただきますよう御案内申し上げます。

日時 平成4年2月7日(金)～2月11日(火)

4泊5日 合宿

場所 (株)日本生産性本部生産性研修会館  
静岡県田方郡函南町

申し込み期間

シーリング管理士 9月1日～9月30日

シーリング技術管理士 10月1日～10月31日

〃 (非会員) 11月1日～11月30日

日程及び時間割(予定)

第1日目(2月7日)

18:00～19:00 受付

19:30～20:00 開講式、オリエンテーション

第2日目(2月8日)

8:30～12:20 建築の基礎知識、カーテンウォールと雨仕舞……………松本洋一氏  
(清水建設)

12:20～13:00 昼食

13:00～15:00 シーリング材の劣化診断と補修……………土田恭義氏(フジタ工業)

15:10～16:40 建築外壁仕上材……………鈴木邦臣氏(大成建設)

16:50～18:00 保証問題……………塚本弘氏  
(日シ工連)

18:00～19:00 夕食

19:00～20:10 特別講演

第3日目(2月9日)

8:30～10:40 シーリング材とプライマー……………榎本教良氏(日シ工)

10:50～12:15 施工及び施工要領書……………服部健士氏(日シ工連)

12:15～13:00 昼食

13:00～14:10 ガラス回りのシーリング設計……………(板ガラス協)

14:20～15:20 被着体……………井上武夫(日シ工)

15:30～18:00 積算演習、図面の見方……………岩田克博(日シ工)

18:00～19:00 夕食

19:00～20:30 積算演習、図面の見方

……………岩田克博(日シ工)

第4日目(2月10日)

8:30～9:40 サイディング材とシーリング……………滝沢克(日シ工)

9:50～11:10 安全管理、シーリング工事における有機溶剤の安全管理

……………松浪久生(日シ工)

11:20～12:10 試験の練習(全容、質疑応答)

……………角野元昭(日シ工)

12:10～13:00 昼食

13:00～18:00 試験(途中10分休憩)

18:00～19:00 夕食

19:00～20:00 自由時間

第5日目(2月11日)

8:30～10:50 試験

11:00～12:00 修了式、パーティー

(なお、上記カリキュラムおよび講師は変更する場合があります。)

受講・受験費用

受講料 12,000円

受験料 8,000円

宿泊費・食事(消費税込み) 24,102円

合計 44,102円

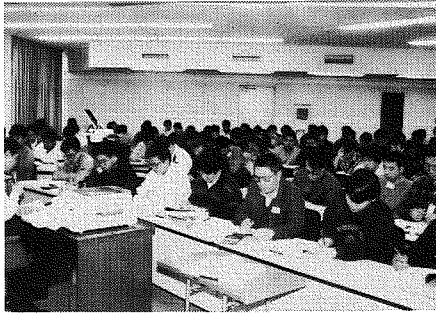
注)テキスト代は含みません。非会員(技術管理士)の受講料は20,000円、合計52,102円。

建築用シーリング材・シーリング管理士用テキスト(頒布価格4,000円(予価))、シーリング管理士試験問題集・解答付(63～平成2)(頒布価格1,500円(予価))、シーリングハンドブック(頒布価格1,000円)

予想問題集として御購入、御活用下さい。

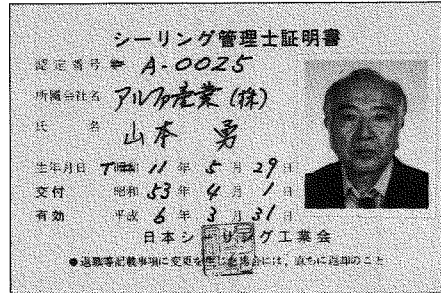
『シーリング管理士』は、シーリングの設計・施工を通じた技術の向上と業界の地位向上を図るために、日本シーリング工業会が、日本シーリング工事業協同組合連合会所属組合員を対象に昭和47年に設けた資格制度です。

講習会風景



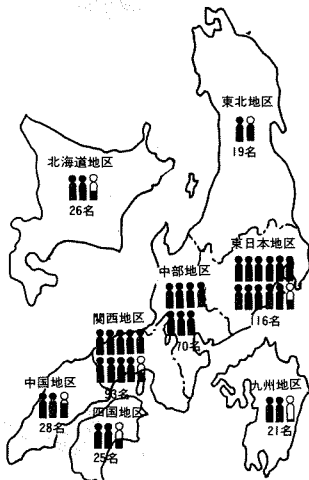
『シーリング管理士』は単に現場の施工能力をもった技能工でなく、施工前の段取り、工程管理、資材管理、安全管理等、直接の施工以外の種々の仕事を行い、併せて現場条件と使用材料の適否を設計者にアドバイスできなければなりません。そのため日本シーリング工業会では資格試験に先立ち行う講習会で、建築一般知識、図面の見方、目地設計、施工技術、安全管理、材料、保証、積算などの広範なカリキュラムを講義し、また資格取得後も、年々進歩する高分子化学技術に追隨するため、技術向上を目的とする講習の受講を義務付けています。

いかに要求された条件を十分に満足する建築材料であっても、誤った施工、材料の知識が欠如したままの施工がなされれば、本来の性能は発揮することはできません。シーリング材も勿論同じで、その性能を十二分に引き出すためには、材料に関する豊富な知識・経験、高度な施工技術そして高い道義心が要求されます。『シーリング管理士』はその全てを持ち合わせ、シーリング工事の技術指導および施工管理を行い、高品質で経済的（トータルコスト）な施工を行うための指導的役割を果たす者です。



資格証

地区別シーリング管理士者数



『シーリング管理士』は、昭和55年度から5カ年間にわたって実施された建設省総合技術開発プロジェクト「建築物の耐久性向上技術の開発」の研究成果を普及させる目的で発行された「建築防水の耐久性向上技術」(同官房技術調査室監修)に取り上げられた他、民間でも日建設計の建築工事標準仕様書で「シーリング工事の施工は専門事業者間により、シーリング管理士が施工管理を行う」と規定されているなど、高い認識、評価を得ています。

現在『シーリング管理士』は全国で398名。信頼するに足るシーリング工事に責任を有し、日々活躍しています。

日本シーリング工業会

〒101 東京都千代田区外神田2-2-17共同ビル  
☎ 03(3255)2841~2 FAX 03(3255)2183

協賛団体

日本シーリング工事業協同組合連合会所属シーリング防水技能士会

〒105 東京都港区浜松町1-11-11康進ビル  
☎ 03(3432)5738 FAX 03(3459)9575

# 歴史と実績—それが信頼をつくります

## シーリング業界のリーダー

シーリング材の草分けであるエービーシー商会は、JIS商品の製造販売など常に品質重視の姿勢を貫いてまいりました。

### ウレタン系シーリング材

**ABCウレタン80**  
(JIS認定品)

### 変成シリコン系シーリング材

**ABC変成シリコンM**  
(JIS認定品)

ABC商会では、使用目的に応じて各種シーリング材を用意しております。用途に合わせてお選びください。

### ポリサルファイド系シーリング材

**チオコーク**<sup>®</sup>  
(JIS認定品)

**ABCカーキングウレタン** カートリッジ  
(一成分型)

**ABCシリコンカートリッジ**<sup>®</sup>  
(一成分型)

**ABC変成シリコンカートリッジ**<sup>®</sup>  
(一成分型)

**ABC** shokai

東京都千代田区永田町2-12-14  
TEL 03 (3507) 7111 (案内)

## 実績と信頼の シーリング材

PS2000

JIS-A-5758 9030認定品

**ボニーシーラー**

ポリサルファイド系シーリング材

MS3000

JIS-A-5758 9030認定品

**ボニーシーラー**

変成シリコン系シーリング材

U3000

JIS-A-5758 8020認定品

**ボニーシーラー**

ポリウレタン系シーリング材

RH200D

JIS-A-6024規格合格品

**エポセツト**

エポキシ系注入剤

**テイパ化五株式会社**

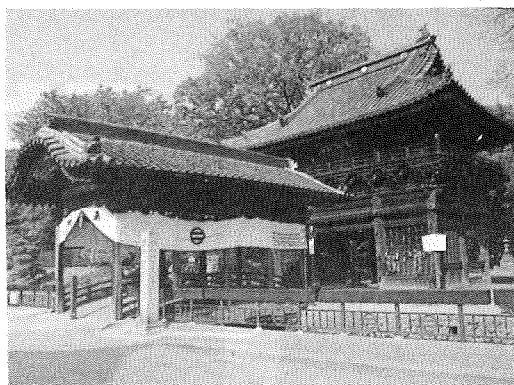
本社 〒533 大阪市東淀川区下新庄3-11-28  
TEL 大阪(06) 328-1118(代表)  
東京営業所 〒105 東京都港区新橋6-10-3(遠江ビル)  
TEL 東京(03)3431-9357(代表)



## 足利涼風

加藤正守

復原の土間でこぼこに風薫る  
 経蔵へ竹百幹の風涼し  
 水底の光りし石に若葉光  
 堂出でて涼風うけよ羅漢どち  
 金文字の扁額涼し長屋門



足利は、古くから織物の町として知られ、また太平記の里として栄えた町である。

足利学校の創建については明らかではないが、小野篁とか鏝阿寺を開いた足利義兼と推定されている。儒学を中心に易学、天文学、兵学、医学などを学ぶ当時の最高学府で、天文年間には全国から三千の学徒が集ったといわれている。入徳門、学校門、杏壇門及び聖廟などが残されていたが、昭和57年以来発掘調査を行ない、方丈、庫裡、書院及び土蔵、木小屋、衆寮などの付属建物を復原したものである。庭園も古地図と発掘調査により往時の姿に復原されている。

鏝阿寺は、足利氏二代義兼が開祖で、三代義氏が堂塔伽藍を建立した足利一門の氏寺である。

寺領は、周囲に土塁と濠をめぐらし、南の正面には反橋、他の三面には土橋が設けられており、当時の地方豪族の邸宅の構えを伝えている。

境内はうっそうとした老樹に覆われ、重文の大御堂、経蔵、鐘楼が残されている。経蔵への風は涼しい。

名草の巨石群は、節理をもった粗粒花崗岩が、節理にそって風化、侵食され、その巨石、奇岩が重なったもので、国の天然記念物に指定されている。名草弁天の社殿の前には、胎内くぐりで知られて

いる御供石、真二つに裂けた弁慶の手割石がある。約300米先の奥の院には、舟形の石を伏せたような御船石、巨石の裂け目に根付いた石割楓などがある。

巨石、奇岩の重なり合った巨石の下を山清水が流れており、水底の石が若葉光に輝いている。

徳蔵寺は、竜海上人の開祖と伝えられ、五百羅漢、かな地蔵、千庚申塔のある寺として知られている。

五百羅漢は、ピラミッド型につくられた十段の台の上に高さ二十纏の羅漢座像、各段の四隅には高さ四十纏の羅漢立像、頂上には阿弥蛇三尊が祀られている。胎内羅漢をもつ珍しい羅漢像もある。

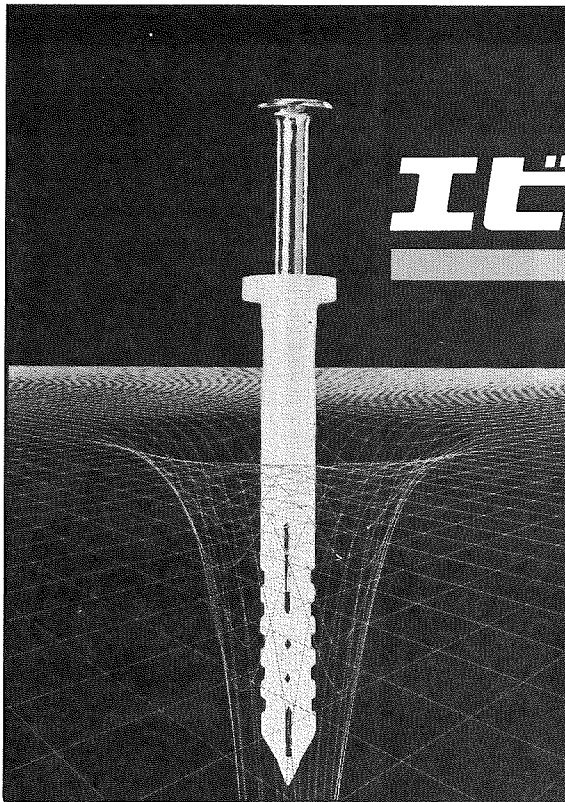
羅漢たちは、永遠に語りつづけてゆくのであろう。巖華園は、往時苗字帯刀を許された格式ある旅荘で、いまも黒堀をもつ長屋門、白壁の蔵が並び立っている。

一千余坪の庭は渡辺華山の設計によるもので、池の石橋は近江八景の瀬田の唐橋、傍の老松は唐崎の松、池中に突出した岬の弁天は巖島を模したものである。

作家壇一雄が寄寓した離れと土蔵を改装した好時亭、坂口安吾ゆかりの湯など文人墨客馴染みの旅荘でもある。

花の下は いつも 風ばかり 安吾

【千葉大学建築学科助教授】



打ち込んで  
ガッチリ固定。



# エビネイルフック

## NP5-35/6

スチール釘	NP4-25/5	ステンレス釘 (SUS×M7)	SNP4-25/5
	NP5-35/6		SNP5-35/6
	NP5-50/20		SNP5-50/20
	NP6-35/6		SNP6-35/6
	NP6-50/20		SNP6-50/20

防水シート・水切材施工に最適!!

ウエーブ溝で首下スリムな特殊ナイロン  
スリーブは打ち込みやすく保持力強固。

## 日本理器株式会社

大 阪 〒578 東大阪市中新開116-1 ☎(0729)62-1601(代)  
 東 京 〒175 東京都板橋区高島平2-6-4 ☎(03)3550-3671(代)  
 名 古 屋 〒462 名古屋市北区八竜町1-40 ☎(052)915-0431(代)  
 営業所 札幌 ☎(011)251-5721 高松 ☎(0878)61-6110  
 仙台 ☎(022)284-5602 広島 ☎(082)292-4422(代)  
 厚木 ☎(0462)22-7631 福岡 ☎(092)431-0395(代)  
 金沢 ☎(0762)23-8010



# エビ印 エアー式 コーキング・ハツリシステム

PM-106M

ハツリ効率  
3倍アップの  
ハイパワー



小型・軽量(800g)  
サッシまわりにも使用OK!

- コーキングチッパー CC-M  
(空気消費量0.23m<sup>3</sup>/min)
- チゼルMC-7・MC-12・MC-15  
(刃幅7mm・12mm・15mm)

システム内容

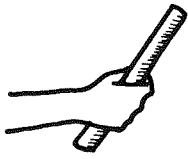
PM-106M…コーキングチッパー-CCM(チゼル付)・エアーホース・軽便グラインダー  
電源トリプルコード・コンプレッサー



## 日本理器株式会社

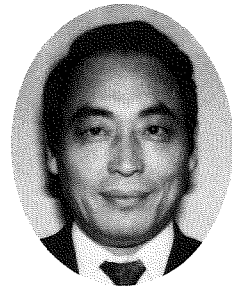
大 阪 〒578 東大阪市中新開116-1 ☎ 0729(62)1601(代)  
 東 京 〒175 東京都板橋区高島平2-6-4 ☎ 03(3550)3671(代)  
 名 古 屋 〒462 名古屋市北区八竜町1-40 ☎ 052(915)0431(代)

札幌 ☎011(251)5721  
 仙台 ☎022(284)5602  
 厚木 ☎0462(22)7631  
 金沢 ☎0762(23)8010  
 高松 ☎0878(61)6110  
 広島 ☎082(292)4422(代)  
 福岡 ☎092(431)0395(代)



## リレー随筆 その8

# 昨今のJR北海道の 経営改善について



安井 昭夫

「リレー随筆」の掲載の依頼を受け、文章の執筆が、最近御無沙汰しているのでどんなテーマで書いたらよいか多少とまどっていた。

そんなおり、私は仕事で函館へ出張することになった。昨今のモーターリゼーションの発達のためか、札幌・函館間の移動は自動車が主流。また時間に余裕のない時は、飛行機を利用といった具合で、列車を利用する機会がほとんどなくなってしまった今日この頃である。今日は久々に、あえてJRを利用してみようと思った。

道中三時間余りの列車の旅、窓から次々と移り行く北海道の大自然。驚きと感動の繰り返し、というのはちょっと大げさな表現かとも思ったが、この思いは自動車や飛行機では味わえないものだと思う。

そんなJR、列車にちょっとした興味を覚えた私は、北海道の国鉄からJRに移行したJR北海道の経営内容の変化、またその企業努力と成長ぶりを調べ、考え述べてみたいと思う。

数十年前の北海道の国鉄時代を

振替ってみると、それは函館中心の歴史であった。しかし、今現在の北海道は、札幌中心の経済となり道都札幌を中心とする道路網が発達し、そして時代はスピード化を要求するようになり、北海道・本州間の移動は飛行機に主役の座を奪われ、鉄道の使命はどんどん失われていったのである。しかし、国鉄数十年の悲願『昭和63年3月13日の青函トンネル開通』。これによって北海道と本州が一本の線路でつながり、青函圏の産業の流れが一転し、経済交流の活性化が進ようになったのである。

昭和62年4月、国鉄は『JR北海道』に変わり様々な経営体制の変化があった。いわゆるこれが生き残り戦術である。まず基本になるのは、どうすれば利益が計上されるか、つまり儲けるにはどうするかである。

国鉄時代のように1億円の売上を上げるのに4億円の経費がかかる環境では、民間企業となった今、経営維持が非常に難しくなると思う。

そこでJR北海道は、この経営体質をどんどん変化させて利益の計

上ができる企業に改善していったのである。様々なアイデアを考え、そして実行し実現させていった足跡を、大きな5つのテーマにわけて列記してみたいと思う。

### 1. 職員の適正削減

モーターリゼーション等の発達により、昭和47年頃には4,000kmを越えた営業路線が61年には3,177kmに減少し、またJR発足時には、2,630kmとなった。これは国鉄全盛時の7割弱のネットワークになり、この営業キロの減少で、極端な不採算路線を廃止すると同時に、職員の削減によるコストダウンを推し進めることができた。職員数を1万3,000人体制にすることにより、各々が仕事に対する責任感と行動力を求められるような職場へと変わっていったのである。

### 2. 新規開設輸送体制

北海道の鉄道路線体制は札幌を中心とした放射状を描いており、札幌起点の都市間輸送は全体の6割以上を占めている。そのため北海道の特急列車、いわゆる看板列車はほとんどが札幌が起点となっている。たとえば上野行き「北



斗星」、大阪までの「トワイライトエクスプレス」等々。そして道内の観光地を結ぶリゾート列車の開設によって、車、飛行機等に奪われた顧客を引き寄せることに成功した。また、特急列車のダイヤ改正と共に実施したものに、車内設備の充実とスピードアップがあります。これらの改善で列車は他輸送機関にも充分対向できるようになったのである。

### 3. 札幌圏輸送

北海道においては、前にも何度か述べたように都市化が札幌を中心に進み、札幌地区のみ人口が集中し、JRにとってはこの地区が道内唯一のドル箱地区といつても過言ではない。札幌市内および近郊の急速な宅地化は、バス、自家用車などで交通渋滞をもたらすことになり、鉄道の依存率が高まったのである。そこでJRは、数キロ離れていた駅間距離に中間駅を設置することにより、新たな通勤圏を作り、利用客の増加に成功したのである。

### 4. 駅舎の改築

車両が商品なら、駅舎は店舗である。国鉄時代の駅舎は、一部を除いて「暗い、汚い、臭い」の代表であったが、JRは駅舎は何とんでもお客様との接点ということにポイントを置き、改善に力を入れたのである。しかし駅舎の改善となると莫大な費用がかかる。そこでJRは地方自治体に合築を依頼することにした。このことは費用の面ではもちろんのこと、地元との密着を図るうえでも大きな意義がある。多機能性を有するア

メニティー議論の計画を次々と進め、新しい駅舎は23駅にもなった。元来、駅とはその街の顔である。駅と街との共栄共存のためにも、このようなビジョンは続くようである。

### 5. 関連事業の展開

鉄道事業については、これ以上大きく伸びることは余り期待できないと思う。何か関連事業を始めて収益を伸ばすことが懸命のようである。そこでJRは、新規にファーストフードの店、不動産建設業、旅行代理店等を展開し、収益を増加している。このような努力によって、関連企業での収入は民営化前は37億円だった国鉄が、平成元年では100億円にも達したのである。

JRはこの成功を力とし、今後もしリゾート開発事業、ホテル事業等への進出を計画している様子でまだまだ期待できるようである。

以上の通り、昭和62年に国鉄から民営化に移行したJRは、様々なアイデアを出し、展開し、収益を伸ばしてきた。今後も平成4年7月に新千歳空港乗り入れなど話題が豊富である。

21世紀に向けてJRは、北海道の

経済の活性化の一翼を担うと共に、地域に密着した総合サービス産業として発展することを私なりに祈念して止まない。

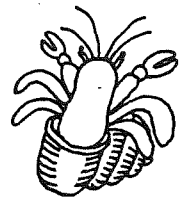
私の経営する会社も、来年は20周年を迎えるわけであるが、高度成長、好景気の時世に乗り、ある程度の実績を残し今日を迎えることができた。自分の仕事に目標を持ったならば、まずは「知恵」を出して計画し、「汗」を出して考え、そして「足」を出して目標達成のために行動すること。今までの私の方法であった。——「知恵を出せ、汗を出せ、足を出せ」——

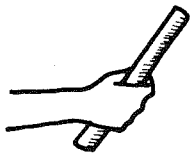
JRになってからは、先に述べたように様々な知恵と活力とアイデアによって、利益を上げるための努力をしてきたのである。

私もこのJRの企業経営法をはじめ、様々な業種の企業の良いところを参考、また吸収して発展の糧となるように努力するつもりである。

以上とりとめのない文章で綴ってしまったことをお許し下さい。

【株式会社北商物産  
・代表取締役、北シ協賛助会員】





リレー随筆  
その9

私の好きな町

— 金 沢 —



辻 祥 隆

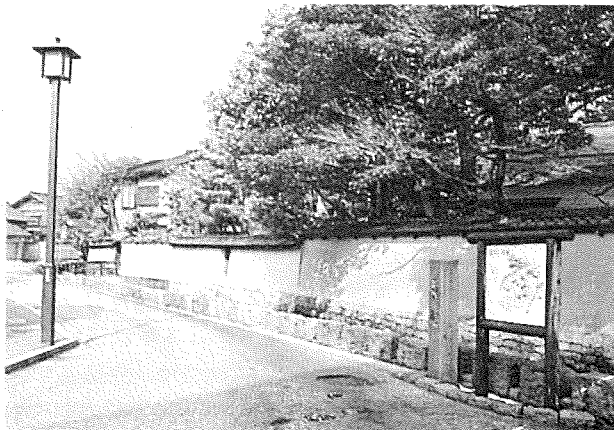
私の好きな町を一つあげるなら、生れ故郷の金沢（石川県）をあげたい。金沢は私の青年時代まで慣れ親しんだ土地で、時々同窓会の案内状を手にするたびにはしゃいだ気持ちで訪れる町である。

さて、金沢は説明するまでもなく、北陸の古都で加賀前田藩120万石の城下町である。藩政期300年の間に、この北国の都で育まれた「百万石文化」は華麗をきわめ、謡曲・俳句・茶の湯・香道・生け花などの文化万般におよんだ。ことに謡曲においては、町を歩いていて謡曲のメロディーがどこからとなく聞こえる程である。中央から離れた、また雪でとざされる

ことの多いこの地での文化振興は、前田藩の対徳川幕府の戦略でもあり、これが金沢を現在の北陸文化中心地にならしめたと言える。現在の金沢の出身者は、一般的に言って地味な人、おとなしい人、遠慮しがちの人、相手の気持ちに気をつかう人が多いが、この様な独特な地域社会風土は、藩政時代からの永年に亘る生活態度から熟成されて来たものと思う。

加賀藩のその三百年に亘り、軍備につとめて意を用いず、ひたすら目立たぬ様に振舞い、文化振興に重点を置いていたが、幕府は警戒の手を緩めず、金沢の町へ薬売りや托鉢僧、商人などを装った密

偵を送り込んだそうで、この密偵対策として藩のとった面白い話がある。まず関所で密偵らしい者を見付けると、藩側では密偵と同じ様子に変装した「接待役」を関所の先の茶店に手配し、密偵が茶店で一服とやってくると、接待役が「やあ、ご同業、旅は道連れ」とかいて近づくのが第一歩。そして金沢の町を案内しながら「心やすい所です」と一軒の宿を世話する。これが密偵専用の旅館である。宿に入るとまずは注文の料理を運ぶのだが、ここで女中が客の密偵に必ず粗相をするのがかねての手段。例えば女中がみそ汁などをあやまって客にぶっかけてしまう。この女中もそれと気どられぬよう堂に入った振舞をする専用の女中である。カンカンに怒る密偵に宿をあげて平謝りに謝り、衣装をとり替えるのは勿論、かくなる上はお詫びのしるしにいくらかでも無料で滞在下さって用足し願います、とやる。さらに密偵が調べたい城下の要所要所も、隠しだてせずに積極的に接待役がそれとなく案内してみせる。前田藩の領地内には毛ほどの疑わしいこともないとい



う印象を与え、密偵のご帰還に際しては心づくしの手みやげまでもたせるといやり方である。これはほんの一例にすぎないが、藩の生き残るための戦術であった。藩の実践する“守り”と“忍耐”の政策が、永年に亘り一般大衆にも定着し、現在の地域特性をつくりあげたとも推測出来る。

この様に町の先人達が、生きるためにとった行動などの歴史を知りながら、新たな気持で金沢の町を散策し、名所旧跡をめぐり、そして天下の名園“兼六園”を訪れ

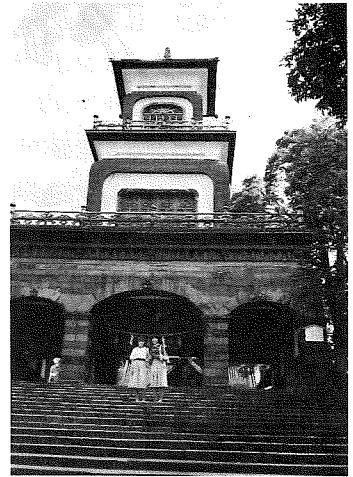
るのも格別である。

次は、東レ・ダウコーニング・シリコーン(株)の角野元昭さんにバトンをタッチします。それでは角野検定委員長よろしく。

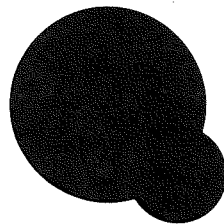
【横浜ゴム(株)ハマタイト事業部】

### 尾 山 神 社

加賀藩初代藩主  
前田利家公を祀る社



未来へ、いい仕事。



Riken

- シーリング工事
- 店舗&リフォーム

建設大臣許可(般 63) 第9923号

一級建築士事務所東京都知事登録 第20035号

未来へ、いい仕事...

**理建工業株式会社**

●本社:130東京都墨田区太平4丁目22番4号 PHONE(03)3622-4081代表

●横浜営業所:220横浜市西区岡野2丁目15番8号 PHONE(045)313-1371代表



# '92京都国際会議について

既報の通り平成4年5月京都で、当工業会と日本接着剤工業会の共同主催による、世界の接着剤・シーラントメーカー関係者が一堂に会する国際会議が開催されます。現在、両工業会各担当から構成される準備委員会の下、諸準備作業が進められ、本誌がお手元に届くころには、正式なプログラムの発表ができる予定です。

会員各位およびお取引先各位の積極的なご賛同とご協力を仰ぐことが成功の不可欠条件であり、今後成果がまとも次第、逐次具体的にご依頼いたすことになりま。ここに今日までまとまりました概要をご報告させていただきます。

## 1. 『'92 京都国際会議』開催要綱

### ・テーマとタイトル

21世紀につなぐ接着剤・シーリング材『'92 京都国際会議』—技術の進歩と環境との調和—

・会期 平成4年5月25日(月)～27日(水)

・会場 京都国際ホテル

・主催 日本接着剤工業会

日本シーリング材工業会

### ・日程と主たる行事

5月25日(月) 10:00～ 開会式  
 10:30～ 基調講演  
 11:30～ 特別講演  
 14:00～17:00 技術セッション  
 (輸送)  
 " 一般セッション  
 18:00～20:00 歓迎ディナー  
 5月26日(火) 9:00～12:00 技術セッション  
 (建築・土木/電気・電子)  
 12:30～16:30 オプションツアー  
 18:00～20:00 ディナー  
 20:40～ オプションツアー  
 5月27日(水) 9:00～12:00 技術セッション  
 (包装)  
 12:00～13:30 さよならブッフェ

この他に公式行事として「卓上展示」ならびに「カタログ集販売」が企画されています。

・登録料 会員 1名8万円  
 非会員 10万円

### ・規模(参加者)

欧米各国 100名  
 アジア各国 50名  
 日本 350名  
 計 500名

### ・準備日程

第1回プログラム発表(要綱) 7月中旬  
 発表論文決定 9月  
 第2回プログラム発表(発表論文内容) 10月  
 登録受付開始 平成4年1月

### 2. 日本シーリング工業会実務担当内容

技術セッション「建築・土木」(5月26日9:00～12:00)は日本、米国、欧州ならびに東南アジア各国からの発表で構成される予定で、日本側発表を当工業会が担当します。おおよそ次の内容をもってその準備に入る一方、全体の構成進行にも積極的に参画し、大会が実りのあるものになるように技術委員会を中心に関係者全員で臨むつもりであります。

#### ・「建築・土木」技術セッション発表論文概要

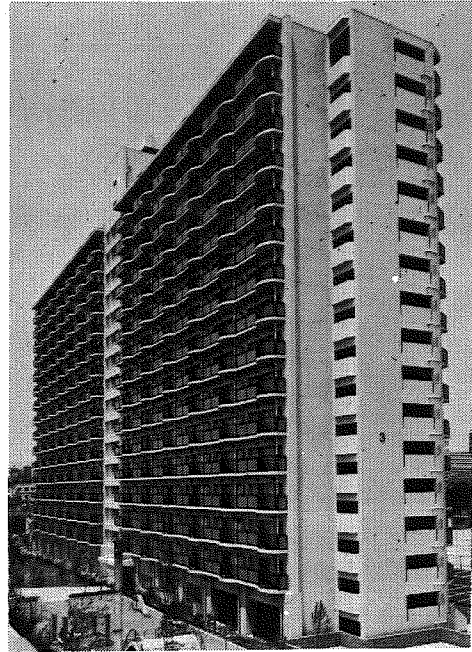
補修・改修を中心として、大会テーマ「技術と環境の調和」からみたトレンド・トピックスを盛り込む予定です。テーマ案として「シーリング防水の改修設計と施工指針」を検討しております。

今後上記の概要内容をもって、日本接着剤工業会ならびに米国ASC、欧州FEICA各工業会窓口との調整作業に着手する一方、東南アジア各国いずれかからの発表参画が実現するように折衝し、国際会議にふさわしい発表と討議の場が実現する事を目標に準備作業に臨んでおります。ご期待下さい。

- 屋上防水工事
- 外壁防水工事
- シーリング工事

外壁補修工事業協同組員  
 全国パラテックス防水工事業協同組員  
 東日本建設防水協同組員  
 東日本シーリング工事業協同組員  
 ゴムアスファルト防水工事業協同組員  
 全日本プレハブ建築防水協会会員  
 全国アロンコート・アロンウォール  
 防水工事業協同組員

東京都知事許可 般2第36279号



# Z 株式会社 ジックス

取締役社長 出水 秀夫  
 東京都渋谷区代々木1-30-1  
 TEL 03 (3370) 0121 (代)



★お客様のニーズにお答えします。

## リフォーム建材の キースティション



### 野口興産株式会社

〒176 東京都練馬区豊玉北2-16-1  
 TEL. 03(3994)5601 FAX. 03(3994)1091

横浜営業所 〒220 神奈川県横浜市西区戸部町7-220  
 TEL. 045(324)2320(代)

配送センター 〒176 東京都練馬区豊玉北2-10-8  
 TEL. 03(3994)5614

㈱ビルドッグ TEL. 03(3994)4341

# 【冬期シーリング施工における故障事例】

## 調査報告

日本建築学会 JASS8改定小委員会  
シーリング工事WG

### はじめに

日本建築学会では、昨年7月よりJASS8の改定作業を進めているが、シーリング工事WGでは「寒冷地における冬期施工」の問題点と対策についての調査研究を進め、今回の改定へ反映させたいと考えている。

このため現在下記項目についての調査研究を進めており、一部情報収集段階のものもあるが、多くは収集した情報の整理・分析を実施中である。

- 1) 冬期シーリング施工における故障事例の調査
- 2) 冬期施工用シーリング材の調査
- 3) 北海道における冬期施工の問題点と対策に関する実地調査
- 4) 温湿度、結露及び降雪等気象条件の調査

改定作業に先立ち現状を把握する目的で実施した、1)の項目については報告書の作成も終了し、問題点の構造及び対策などを明らかにすることができた。

本稿は、この故障事例のアンケート調査報告書の要点をとりまとめ、読者諸兄の参考に供するものである。なお他の調査結果についても機会があれば報告したいと考える。

### 1. 調査概要

#### 1-1 調査期間

1990年10月～11月

#### 1-2 調査対象

- 1) 建設会社
- 2) 日本シーリング工事業協同組合連合会
- 3) 日本シーリング工業会

#### 1-3 調査方法

故障事例調査表への記入

#### 1-4 調査内容

- 1) 建物概要（名称、所在地、階数、竣工年月）
- 2) シーリング材（種類、施工時期）
- 3) 目地の種類
- 4) 不具合内容（不具合発見時、現象、推定原因、対策）

#### 1-5 アンケート回収結果

- 1) 回収調査票数：合計66件  
〔北海道：21件、東北：21件、北陸：11件、その他：13件〕
- 2) 故障事例数  
81件（複数回答含む）

## 2. 気象状況について

故障事例の調査と並行し理科年表平成2年度版をもとに、被調査地域の気象状況も調査した。

被調査地域の気象状況の一例として月別平均気温を図2-1に、1mm以上の月別降水（降雪）日数を

図2-2に示す。

なお代表都市として北海道は札幌、東北は仙台、北陸は新潟とし、比較のため東京を加えた。

平均気温では札幌が12～3月、仙台では1～2月が氷点下となり、グラフの記載はないが札幌では日最高気温でも1～2月は氷点下となる。

また冬期における1mm以上の降水(降雪)日数については、札幌及び新潟ではほぼ月の半分以上となる。

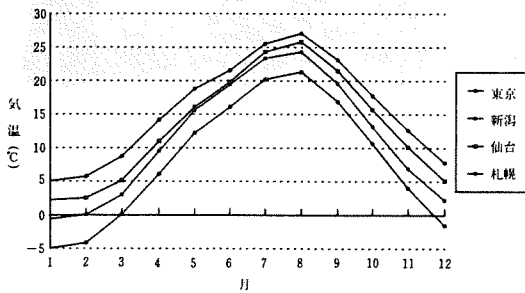


図2-1 月別平均気温

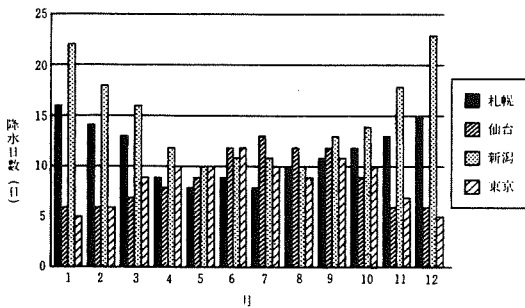


図2-2 月別降水日数(1mm以上の降水)

### 3. 調査結果

調査結果のうち、故障内容・地域別故障内容・不具合推定原因及び対策方法に関する概要を以下に示す。

#### 3-1 故障内容

故障内容別件数を図3-1に、剥離部位別件数を図3-2に示す。

故障内容としては剥離が最も多く、シーリング材の種類としてはPS2とMS2で全体の約3/4を占めるが、被調査地域における施工物件数及び材料別の使用量などが不明なため材料別故障率の推定はできなかった。

また剥離発生日地としては金属パネル、PC板及びサッシ回りの発生が多くを占め、ムーブメントの大きな目地で剥離が発生しやすい傾向が認められる。

その他としては硬化遅延、シーリング材表面の変形、作業性不良など気温低下に起因する不具合現象が認められる。

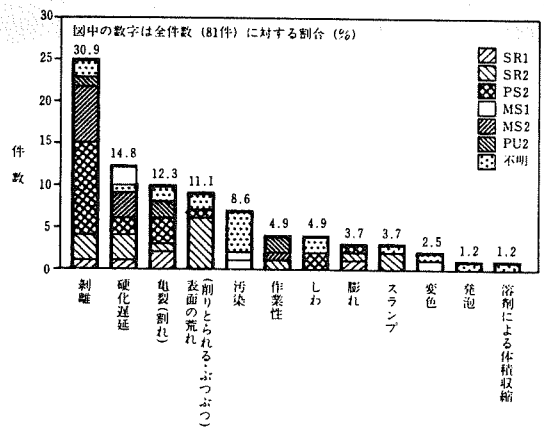


図3-1 故障内容別件数

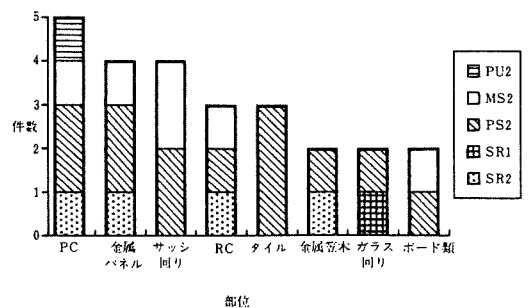


図3-2 剥離部位別件数

#### 3-2 地域別故障内容

地域別故障件数を図3-3～5に示す。

北海道では硬化遅延、剥離及び作業性不良の順となるが、東北では剥離及び表面の荒れが、また北陸では剥離が多い傾向を示している。



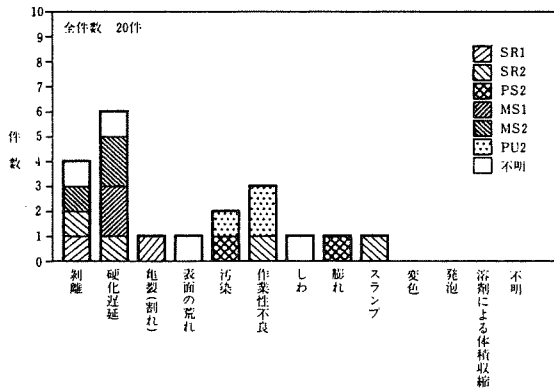


図3-3 故障内容——その1(北海道)

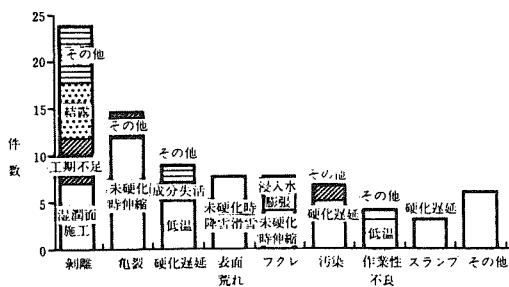


図3-6 不具合別推定原因

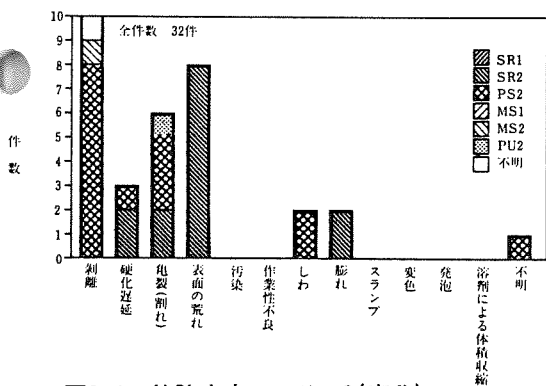


図3-4 故障内容——その2(東北)

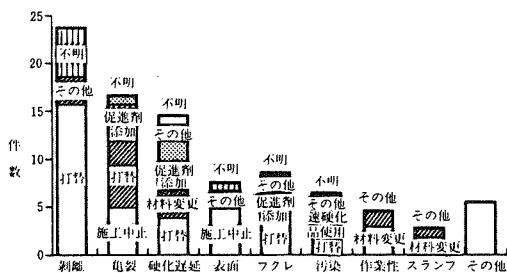


図3-7 対策方法

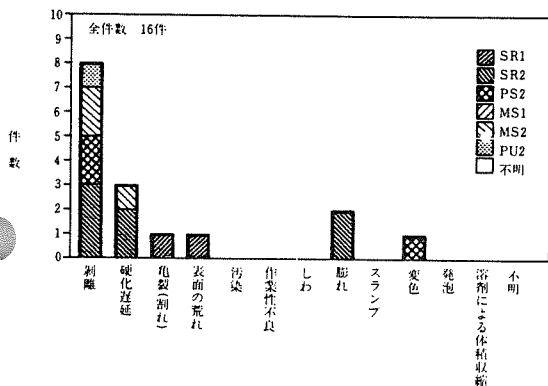


図3-5 故障内容——その3(北陸)

なお表面の荒れは、硬化途中での降雪あるいは積雪により、シーリング材仕上表面が荒れた状態を示す。

硬化遅延及び作業性不良については気温の低下が主原因と考えられるが、剥離については降水(降雪)と気温などが複雑に関係しているものと推察さ

れる。

地域による故障内容と件数が異なる結果については、2. で述べたように地域特有の気象条件の影響も考えられ、今後の検討課題となるであろう。

### 3-3 不具合別推定原因

各不具合現象に対しアンケート記入者が推定した不具合別の原因を図3-6に示す。

最も件数の多い剥離については、コンクリート等での湿潤面への施工、金属・ガラス等での結露発生面への施工、工期不足に伴う未乾燥面への施工など下地水分が原因としているものが、その他の不具合現象については低温度下とそれに伴う硬化遅延及び降雪に絡むものが大半を占めている。

### 3-4 不具合に対する対策方法

各種不具合現象に対する対策方法(応急対策)を図3-7に示す。

剥離については打替えが過半数を占め、その他の

不具合については打替え、材料の変更及び硬化促進剤の添加等の対策が講じられている。

#### 4. 故障の全体像

今回のアンケート調査より得られた不具合現象を、冬期施工シーリング材の故障の全体像としてまとめた一例を図4-1に示す。

低温度下における不具合現象としては、シーリング材の硬化遅延の影響と考えられる変形及び亀裂等の不具合、またシーリング材の粘度上昇にもとづく作業性の低下が問題としてまとめられる。

また結露及び降雪等の下地水分に起因する不具合現象としては剝離、さらに未硬化シーリング材上への降雪及び滑雪に起因する不具合現象としては表面の荒れ及び目地周辺部への汚染にまとめられる。

#### おわりに

故障事例のアンケート集計結果の検討より、寒冷地でのシーリング施工における問題点の全体像を把握することができた。

JASS8改定に伴う冬期シーリング施工への対応に関し、本調査結果を反映させ、寒冷地及び多雪地においてもより確実なシーリング工事が行えるよう改定作業をすすめて行きたい。

なお今回のアンケート調査について協力を頂いた、建設会社・日本シーリング工事業協同組合連合会及び日本シーリング工業会の関係各位に対し、この紙面をかりて感謝の意を表します。

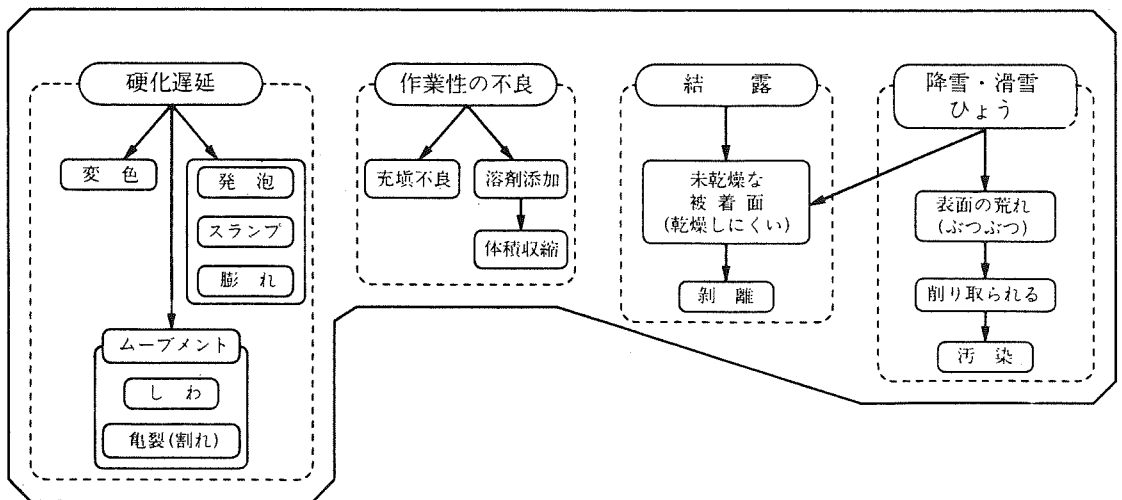
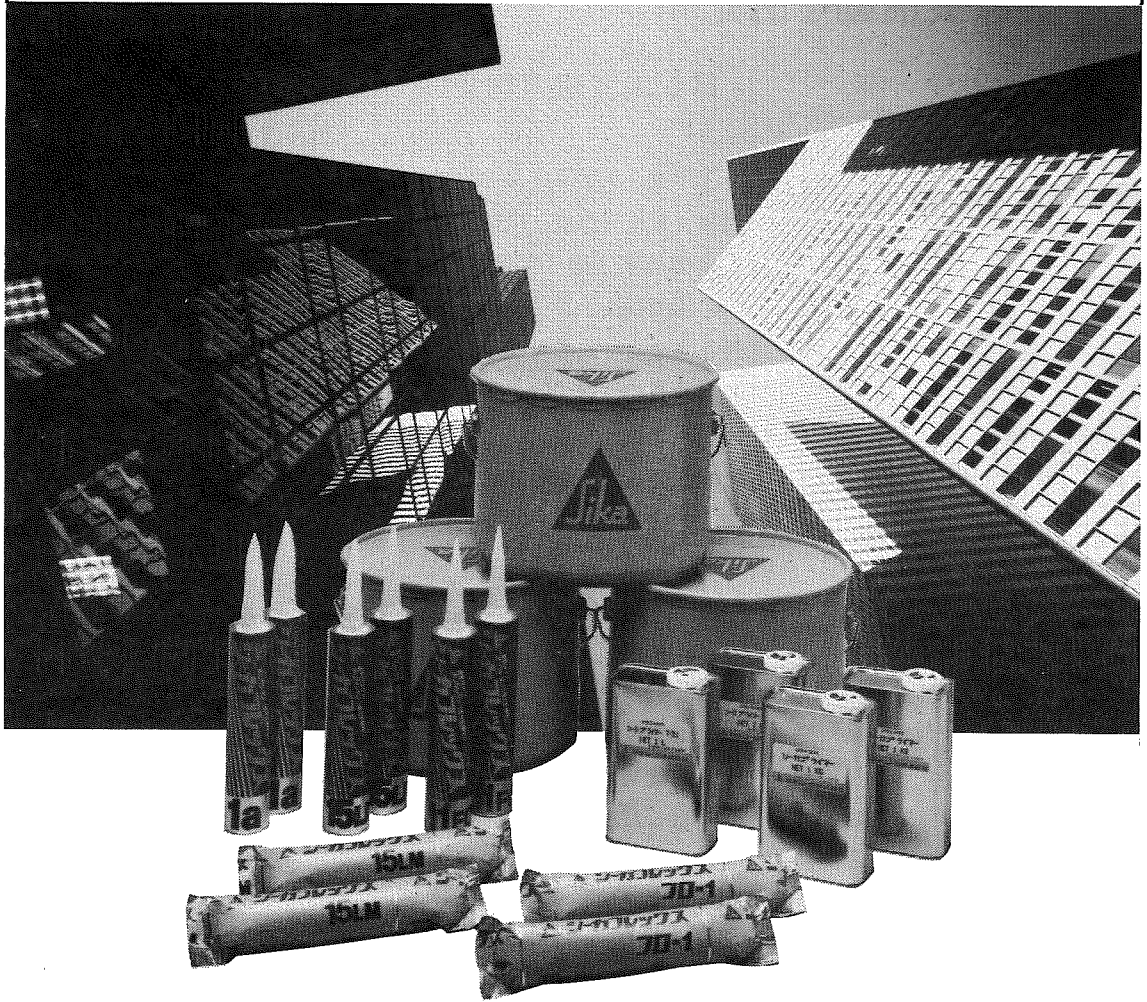


図4-1 冬期施工シーリング材故障の全体像

# シングルパワー。



シーカのシーリング材は、ポリウレタン一成分形。ですから、常に均一な品質と優れた作業性を兼ね備えています。しかも接着性に優れ、伸びも良く、塗装も容易。またゴム弾性・機械的強度に優れ、耐候性も抜群。材料ロスが極めて少ないのも魅力です。

## シーカの建築用シーリング材

ポリウレタン一成分形

**シーカフレックス® 1a**   
**シーカフレックス® 15LM**  
**シーカフレックス® プロ-1**  
(耐久性区分9030適合)



**日本シーカ株式会社**

本社 〒143 東京都大田区大森北2-4-18・東京建物大森ビル TEL(03)3767-9821

札幌 (011) 221-6331  
名古屋 (052) 733-7353

仙台 (022) 267-2501  
福岡 (092) 472-1684

東京 (03) 3767-7221  
沖縄 (098) 869-2841

大阪 (06) 315-7851

## 委員会活動を活発に

## 日シ工協組連総会

第一回 通常総会  
日本シーリング工事業協同組合連合会

挨拶する山本会長

日本シーリング工事業協同組合連合会(山本勇会長)は5月15日、東京・八重洲のホテル国際観光で第1回通常総会を開催、設立2年目を迎え全役員が留任した。

当日はまず山本会長が「協同組合連合会となり1年が過ぎた。当会は各委員会を中心に活動を行なっていくことを基本とするが、昨年は各々1回だけの開催にとどまった。本年度は委員会を活発に開き、そこで決めたことをことを理事会にかけ、当会の運営方針としたい」と述べた。続いて竹田晋吾副会長を議長に選出、審議に入

り①平成2年度事業報告②同財産目録、貸借対照表、損益計算書、益金処理案③同3年度事業計画(案)④同収支予算(案)――など全件とも全会一致で可決承認された。なお役員の改選では、会長をはじめ全員が留任した。

総会終了後、別室で行なわれた

懇親会でも山本会長は「設立2年目の本年度が重要である。全役員一致して技術の向上、技能員の社会的地位の向上を目指し、業界を魅力あるものとしたい」と本年度にかかる意気込みを述べた。続いて来賓を代表して、吉井光照・衆議院議員、国本忠利・建設省営繕部監督課々長、大泉洋一・当工業会々長が挨拶を行なった後、山本会長が各地区のシーリング工事業協組理事長を紹介。加藤正守・千葉大学建築学科助教授の乾杯の音頭で宴に入った。

## 新会長に岸谷氏

## 仕上学会総会

日本建築仕上学会(内田祥哉会長)は5月23日、東京・中野区の日本閣で平成3年度通常総会を開催、役員改選で岸谷孝一氏(日本大学教授、日本建築学会々長)を新会長に選出したほか、学会の一層の発展に向け新年度の事業計画を決定した。

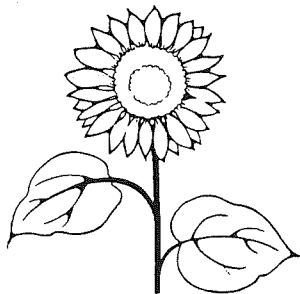
当日は開会の辞、議長選出(丸一俊雄副会長)の後、内田会長が「建築仕上は多様化し、今後一層手間ひまのかかる分野となると考えられる。当会は、これに昨今の人手不足を加えた“少ない人手でいかによいものを造り上げるか”をテーマに設立された。今後も全員でこの問題に取り組んでいきたい」と挨拶した。続いて議案審議



挨拶する岸谷新会長

に入り、平成2年度事業報告、同収支決算・監査報告、平成3年度事業計画、同収支予算――など全件とも可決承認された。また任期満了による役員改選では、新会長に岸谷孝一氏(前出)、副会長に伊東敏雄氏(山下設計)、今泉勝吉氏(工学院大学)、丸一俊雄氏(清水建設)が選出された。

審議終了後、挨拶に立った岸谷



新会長は「今後、当学会が一層羽ばたくため尽力していきたい。各事業は理事におまかせするとし、財政基盤の確立を中心に活動をしたい」と述べた。

総会終了後の懇親会では、小泉重信氏（建設省建築研究所々長）、中村靖氏（同学会顧問）が祝辞を述べ、参加者全員和やかに歓談した。

とも満場一致で決裁承認された。また役員改選では、新会長に太田稔氏（サンスター技研会長、当工業会相談役）が選ばれ「我が業界は全産業からみれば決して大きなものではないが、全ての産業に関わっている。そのような意味でも今後はユーザーのみならず一般の人にも認知されるような工業会としていきたい」と抱負を述べた。また副会長には阿保雅宏氏（日立化成ポリマー社長）、川原博行氏（セメダイン専務）が選出された。総会終了後は懇親会が開かれ、参加者一同和やかに歓談した。

## 新会長に太田氏

### 日接工総会



新会長に選ばれた太田氏

日本接着剤工業会（籠島延隆会長）は5月29日午後1時30分より、東京・千代田区の「ホテル国際観光」で第25回定時総会を開催。平成2年度事業報告、同3年度事業計画などの審議および役員改選を行なった。

当日は開会の辞に続き籠島会長が「今年度は湾岸戦争などがあり、わが国としても容易ならざる年であったが、幸いにもそれほどのダメージを受けることもなく終息を迎えた。当協会もワシントンで行なわれたASC国際会議に出席し、それぞれの立場で発表したが、新年度では京都で同会議を開催、大規模な形で行なわれる予定となっている。変化の激しいこの時代に会員の皆さんにはますます

努力していただき、進歩の道程とともに進んでいきたい」と挨拶した。引き続き議事に移り、全議案

## 論文総数4309題

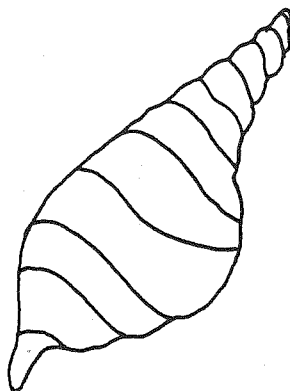
### 建築学会大会（仙台）

日本建築学会（岸谷孝一会長）は、1991年度学会大会を9月12日から14日までの3日間、仙台市の東北学院大学で開催する。

論文総数は4,309題、研究協議会12題、パネルディスカッション8題、研究懇談会3題、学会受賞者記念講演会11題などが企画されている。



岸谷会長





# 注目の的！

## JIS 耐久性区分 9030 に合格

### 高性能一成分形ポリウレタンシーラント



JIS A 5758  
PU-1-9030-A-N  
許可番号 386031

# AUTONSEALER 101A



- 特長
  - 一液ですので、計量、混練、脱泡などの手間がいりません。
  - モジュラスと伸びとのバランスが良く、振動伸縮に対する追従性が優れています。
  - 多くの被着体に対し非常に優れた接着性を持っています。
  - 硬化後、各種塗料による塗装が可能です。
  - 耐候性、耐熱耐寒性、耐水性、耐薬品性に優れ、長期にわたり高性能を維持します。
- 荷姿
  - カートリッジ (320ml) 25本入りカートン箱、ミニペール缶 (4ℓ) 2個入りカートン箱、ペール缶 (12ℓ)
- 色
  - グレー、ホワイト、アイボリー、アンバー

製造元

**オート化学工業株式会社**

東京都港区西新橋 2-23-1 ☎ (03) 3437-3482 (代表)

大阪市淀川区東三国 1-12-15 ☎ (06) 396-1421

発売元

**株式会社 岩田商会**

札幌	011-741-3302	名古屋	052-231-8591
仙台	022-266-1007	大阪	06-356-1121
東京	03-3438-0511	広島	0822-49-7642
長野	0262-93-4328	福岡	092-472-0235
浜松	0534-64-6331		

# 会員会社紹介(14)

総務委員会

## 東レチオコール(株)

当社はポリサルファイド・ポリマー「チオコールLP」を我が国で製造販売するため、東レと米国チオコール社、野村事務所の合弁会社として昭和44年に設立されました。ポリサルファイド・ポリマーは当時すでに建築土木業界では熟知の商品で、日本では野村事務所によって輸入販売されており、将来性のあるポリマーとして注目されており、国産化を企図する会社が東レを始め数社にのぼっておりました。東レでは昭和40年以来開発研において研究開発を進め、チオコール社の評価をいただけるものの開発に成功しておりましたが、



合弁によってチオコール社の長年にわたって蓄積された技術・ノウハウに東レの開発した技術を加え、ポリマーの国産化を図ることになり、昭和46年7月本格生産を開始しました。

販売面では、野村事務所を総販売代理店として、変動する市場環境の中で常に最高の品質とサービスを提供することをモットーに市場対応への努力を重ねた結果、順調に業績を拡大し日本国内は勿論アジア・オセアニア地域にまでその商圏を広げてまいりました。特に建築用チオコールシーラントは霞ヶ関ビル、サンシャイン60、新宿新都心の住友ビル、三井ビル、さらにはこのたびの新都庁舎など、我が国を代表する超高層建築で数多くの実績をもっております。

昭和54年、1成分形ポリサルファイドシーラント「トプコールS」の生産を独自の開発技術で開始。2成分形チオコールシーラントの性能をバランス良く備えているため、一般建築工事用途は勿論耐溶剤性など独自の性能が評価され、着実に市場を拡大してまいりました。

平成元年、ポリサルファイド変

性エポキシ樹脂「フレップ」を上市しました。ポリサルファイドとエポキシ樹脂それぞれの特長を組み合わせ、大幅に特性を向上させた画期的な製品で、これまでエポキシ樹脂の欠点とされてきた脆さを改良すると同時に耐水性・ガス遮断性にも優れ、又湿潤面を含む幅広い被着体との接着性も一段と向上させました。

ポリサルファイド・ポリマーはシーリング材のベースポリマーとして数々の性能を発揮している他に、他のポリマーとの複合化による高性能化・機能性ポリマー化など、未知数の可能性・魅力を秘めた材料です。この優れた素材の特長を最大限に生かして、事業を多角化していく事が東レチオコール社の念願であります。



# 日立化成ポリマー(株)

当社は昭和42年に昭和化学工業を母体として、日立化成工業(株)と米国USMコーポレーションとの合弁会社「ボスチックジャパン(株)」を設立し、溶剤系接着剤、建築用シーリング材、ホットメルト接着剤等の製造販売を開始したのに始まります。

その後、電子基板用接着剤、両面接着テープ、一液形ウレタン系接着剤、ラミネート用接着剤、水媒体接着剤等を開発上市し、業容の拡大をはかって参りましたが、昭和59年にUSMコーポレーションとの合弁契約を解消して「日立化成ポリマー(株)」に改称。翌年徳島製油を吸収合併して合成樹脂部門を新たに加え、樹脂合成技術と応用技術の組み合わせによる多角的技術開発の可能性の拡大と、多種多様なニーズへの迅速な対応をめざして努力を重ねております。

20有余年にわたる技術の蓄積と高品質の製品群は、電気・電子用、

自動車用、建築・土木用、塗料用、印刷インキ用、包装用、特殊紙加工用、一般産業用等の広範な市場での信頼にお応えするとともに、さらに米国・台湾・韓国・インドに関連製品の技術供与を行ない、グローバルな展開でも幾多の実績を積み重ねております。

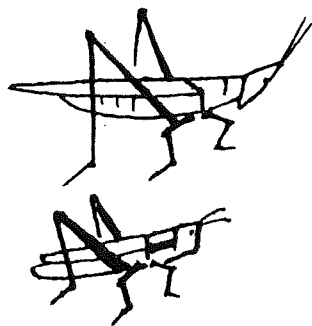
建材部門では、ポリサルファイド系シーリング材、変成シリコン系シーリング材、ポリウレタン系シーリング材の他、変成ポリサルファイド系シーリング材、防水シート用接着剤、橋梁防水防蝕塗料等の開発・上市を行ない、これらの製品群により、工期の短縮や省力化、コスト低減など、建築土木業界の発展に大きく貢献しております。また、平成元年に建築用シーリング材およびこれに関連する商品を取扱う施工会社を会員として「日立ハイボン会」を設立し、会員相互の技術、情報などの交流と相互扶助を通じて、シーリング防水業界の健全なる発展と会員会社の共存共栄に役立つべく努めております。

当社は、原材料の吟味選択から製造工程に至るまで、優れた製品をつくり出すために万全の品質保証体制を整えるとともに、これからの時代創造の一端を担って接着

剤、シーリング材、合成樹脂の領域で創造へのさらなる挑戦をめざし、常に新たな一步を踏み出しております。

# 横浜ゴム(株)

お陰様で横浜ゴム(株)は、来年平成4年10月に創業75年を迎えることとなります。ありがとうございます。横浜ゴム(株)は、大正6年横浜電線製造(株)（現在の古河電気工業(株)）と米国B・F・グットリッチ社との共同出資により、横浜護謄製造(株)として神奈川県横浜市高島町に設立されました。本社工場をはじめ横浜市内に順次工場を建設して、自動車タイヤ、ベルト、ホースなどの高級工業用ゴム製品の製造・販売を行ない、業界トップの座を占めるに至っております。横浜ゴム(株)は古河グループの古河三水会理事会社（古河機械金属、古河電気工業、旭電化工業、富士電機、富士通、日本軽金属、日本ゼオン、朝日生命、第一勧業銀行等がメンバー）の一員として、日本経済の発展に貢献し続けて参っております。現在、横浜ゴムは、タイヤ部門とMB部門（マルチ・ビジネス、ベルトホース、産業資材、航空部品、スポーツ、そしてハマタイト）の2つの柱で、幅広い分野でダイナミックに活動しております。“ハマタイト”の歴史



は、昭和38年に初めて国産化された弾性シーリング材であり、その基材はポリサルファイド系シーリング材に始まりました。

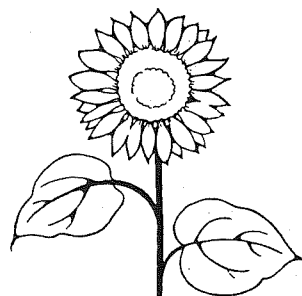
昭和40年代におけるカーテンウォール工法の採用を契機として、建築物の超高層化が進行する状況の中で横浜ゴムは、建築技術の発展に寄与すべく弾性シーリング材のパイオニアとして、総合ゴム高分子テクノロジーをもとに常に新技術・新素材の研究開発に努めて参りました。

昭和53年に、変成シリコン系シーリング材を初めて商品化し、

翌年にはポリウレタン系を相次いで開発し、さらにシリコン系をも上市しました。また、1成分形のポリウレタン系、シリコン系、変成シリコン系、ポリサルファイド系を世に出し、あらゆるニーズに適材適所で応えられる商品体系を確立し、総合シーリング材メーカーとしての実績と信頼性は高く評価されております。

シーリング技術は接着剤技術と結合し、自動車用シール材、油面接着剤、水中硬化型接着剤等の製品でも各業界でお役に立つよう活動しております。

横浜ゴムでは、環境にやさしい、また環境に調和した商品の開発に努力して参りますので、一層のお引き立てをお願い申し上げます。



## シーリング材専用攪拌機 ●自動反転型 ●正転型

小型軽量格  
低価格

# ツートン

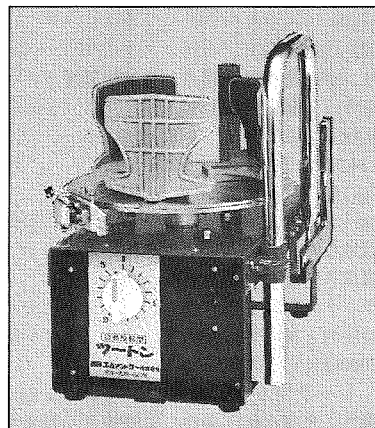
- 正転、逆転の電気回路に各々独立したリレーを組込み、タイマートラブル解消。
- 密閉型AC100V強力モーター装備。
- 別タイプのレジンミキサーに1分型自動反転誕生。

M&Kは、納入後のサービスを、大切にまいります。

## エムアンドケー株式会社

本社/〒476 愛知県東海市名和町後西19  
ミキサー製造部/〒459 名古屋市緑区犬高町川添51  
東京営業所/TEL044(556)6522・FAX044(556)6533

TEL052(601)2766・FAX052(601)7166  
TEL052(621)3100・FAX052(621)0030  
大阪営業所/TEL06(339)0133・FAX06(339)0122



## 日本科学技術情報センター検索サービス情報

日本シーリング工業会として、リクエストSDIサービスを受けています。  
フルコピーは同センター各支所、支部へお申し込み下さい(有料)。

[0001] <0533934> JICST COPYRIGHT  
防水・外壁改修の個別技術開発の概要 シーリング防水の改修設計・施工指針の開発  
山内雅夫  
F0142A (0022-9911) 建築技術  
NO.468 PAGE.184-185 '90  
(A)(d3)(JA)(JPN) (写図1表9)  
対象とする目地を、ガラス・コンクリート躯体・パネル・笠木の目地とし、その概要を把握する調査と劣化度による判定をシーリング材の剝離と破断に限定した診断フローによる診断がある。改修シーリング防水の耐用年数推定式は、新築における推定式の接着難易係数cの代わりに改修工事制約係数Rを入れたもので、当指針のハイライトである。工法は、再充填・拡幅再充填・ブリッジの3種とした  
RB01020X, RB01032Q (69.059, 699.82)  
シーラント; 防水; 修理; 指針; 目地; 劣化; 診断; シーリング工事  
(シーリング防水)

[0001] <0570421>  
シリコーン・シーラントの多様性  
Gut ausgewaehlt spart Aerger.  
Die Vielfalt der Silicon-Dic-hts-toffe.  
FUCHS W  
E0656A(0342-8184)SBZ  
VOL.45, NO.8 PAGE. 602-604 '90  
(A)(b2)(DE)(DEU) (写図5表3)  
目地シーラントは、建物の内外部や建築部材の保護および価値保存に役立つ材料である。その多方面の使用可能性について、シリコーン情報を与える  
RA06050K, RB01032Q(691:((69.02+.05+699.8)), 699.82)  
シーラント; シリコーン樹脂; 目地

[0002] <0549142>  
シーリング材施工の問題点と施工難易度  
加藤正守 (千葉大 工)  
F0379A(STHKA)(0037-0495)接着  
VOL.34, NO.5 PAGE.221-228 '90  
(A)(b2)(JA)(JPN) (写図6表5参3)  
シリコーン系アミノキシニ成分系を用い、目地の種類として落し目地など三つについて、その幅と深さおよびシーラントの充填深さを変え、深さとその傾きを調べ、各条件におけるシーラントの引張接着性を比べた。さらに充填圧力および仕上げ時圧力と接着性の関係を調べる必要性を認めた  
YK02000Q, RA060300(668.3:620.1, 691.1)  
目地; シーラント; 作業性; シリコーン樹脂; 二成分系; 幅; 深さ; 充填; 加工条件; 引張強さ; 接着試験; 圧力依存性; 接着強さ

[0003] <0491715>  
シリコーンでシールしたコンクリート舗装目地の性能調査最終報告  
Performance survey of silico-ne seald concrete pavement j-ooints.  
HUNSUCKER D Q, COURTNEY E E (Univ. Kentucky, Kentucky)  
P0999A PB Rep  
PB-89-228787  
PAGE.55p.'87  
(T)(b2)(EN)(USA)  
シリコーンでシールしたコンクリート目地について、現場調査した結果をまとめた。現場施工技術が同目地の成功、あるいは失敗につながる主要素である。不ぞろいなカッター目地切りや、目地設置にさきだちカッター切りした縦面を掃除する際の傷が、破壊に繋がる例が多く、またいくつかの目地ではシールが取れた部分の悪化が目立った。目地は適正な設置と維持作業が必要なこと、目地には性能の良いシリコーンシールが必要なこと、またそれを利用して目地を適正にシールすることが必要なことを示唆した。ケンタッキー州交通局で実施したシリコーン・シーラント8工事と、その検査結果を紹介した  
RC04030G(625.82/.84)  
コンクリート舗装; 目地; シリコーン樹脂; シーラント; 現地調査; ケンタッキー; コンクリートカット; 供用中検査; のご切断; ポリシロキサン  
(シリコーン)

[0001] <0519490>  
ガン注入の建築用ジョイントシーラントの老化挙動の研究技術の現状  
Studies of the ageing behavi-our of gun-grade building joi-nt sealants—the state of th-e art.  
WOLF A (Dow Corning S.A., S-eneffe, BEL)  
C0802B(0025-5432)Mater Struct  
VOL.23, NO.134 PAGE.142-157 '90  
(A)(bl)(EN)(FRA) (表8参55)  
1970年代中期にシーラントの破損について英国とドイツで研究が始まり、人工的促進試験と中程度および熱帯気候での数年にわたる戸外放置で老化挙動を調べた。環境条件と諸因子の相互作用に基づき、その結果は判断できる。特に繰返し力の学的歪に注意を向けねばならない。促進老化試験の欠点の論証と、標準化した試験方法の指針提供が可能である  
RA06050K, RB01020X(691:((69.02+.05+699.8)), 69.059)  
建築材料; 防水工事; シーラント; 目地; 注入材; 劣化; 経時変化; 促進試験; 屋外試験; 熱帯試験; ひずみ; 繰返し応力; 標準; 指針



〔0001〕〈0737204〉

目地

Vom Dichten.

NETZER W(IndustrieverbandesDichts toffe e.V.)

D0894A(0005-6634)Baugewerbe

NO.12 PAGE.12-15 '90

(A)(b2)(DE)(DEU) (写真6表4参5) 建築材料の接合部分には、目地材料で接合・封止されるが、どう働き、どう役立ち、どこが重要か、施工のポイントなどを解説。材料にはアクリル・ポリウレタン・チオコール・シリコンのプラスチック系、亜麻仁油の有機材系があり、DIN52460に規定される。本文は、硬化過程・可動許容性・線膨張係数・伸び変形量・最適目地幅・適正用途を詳説

RA06050K(691:((69.02+.05+699.8)))

目地；シーラント；ファサード

〔0001〕〈0810679〉

集 建築用シーリング材・接着剤と施工法

(日本建築大工技能士会)

S0190A 建築情報

VOL.27,NO.6 PAGE.11-16 '90

(A)(d3)(JA)(JPN)

シーリング材について、定義、要求される要件・性能、選び方のポイント、材料別の性能・特徴、施工手順、目地の清掃と乾燥およびポイントについて紹介。接着剤について、床仕上げ材接着工事、壁、天井仕上げ材接着工事、ボード類下地、コンクリート類下地、壁・天井(シート類仕上げ)、軟質塩ビシート仕上げ、木煉瓦の接着工事について説明

RA07110I(624.05 OTHERS)

シーラント；接着剤；選択；目地；床材

〔0001〕〈0798717〉

目地シーリング材とガラス工場の維持管理

Maintenance of joint sealants and glazing systems.

BARRATT S

E0320B(0263-7472)Prop Manage

VOL.8,NO.3 PAGE.234-244 '90

(A)(b2)(GBR) (写真6参3)

去30年間に建てられたビルの多くは、外装材の継ぎ目のシーラントやマスチックの利用に依存するところが大きい。コンクリートパネル、大理石、ガラス、アルミサッシなどの外装材本体はあまり維持管理は要らないのに反して、シーリング材などには一定の耐用年限があり、定期的な検査と交換の必要性を、故障の実例を示して述べた

RB01020X(69.059)

保全；修理；シーリング工事；シーラント；ガラス工事；目地；建築物

〔0002〕〈0077055〉

シリコーンゴムを用いる経済的な目地仕上げ

Wirtschaftliches Verfugen mit Silikonkautschuk.

ENGELMANN H(PCI Polychemie Augsburg)

A0323A(ADHEA)(0001-8198)Adhaesion

VOL.34,NO.11 PAGE.32,35 '90

(A)(b2)(DE)(DEU) (写真2)

住宅その他の建築物の目地から水・隙間風・騒音・塵あいの浸入を防ぐシーリングの重要性とシーリング材の種類を述べ、望ましい条件としてのプライマなしのシーリングと、これを実現する自己接着性シーリング材の進歩とシリコーンゴム系シーリング材の特徴を説明、建具周囲・窓ガラス・炉と金属板保護部の継目・配管周囲などへの応用例を紹介

YK03000X(668.31/.39)

シリコーンゴム；目地；経済性；充填材料；シーラント；防水；しゃ音；塵あい；密封装置；建築材料；接着継手；配管材料；建具；サッシ

〔0003〕〈0023487〉

シーラントに関するレビュー

Sealants review.

B0307B(CCRTA)(0010-5317)Concrete (Lond)

VOL.24,NO.10 PAGE.29,31,35 '90

(A)(b2)(EN)(GBR) (写真5表1)

新しい材料や種類が開発されたことで飛躍的に利用範囲を広げているシーラントについて、特にコンクリートとのかかわりに着目して解説した。防水性のあるコンクリート表面用シーラント、目地に使用するもの、クラックの充填に使用するものなど各社から出されているシーラントについて解説した

YH06040B(678.06:624/.5)

シーラント；建設材料；目地；防水材料；亀裂；注入材；コンクリート構造；生産者；損傷；修理；製品開発；仕様；技術展望

〔補修材料〕

〔0005〕〈0903371〉

外断熱と仕上げ工法用シーラントの使用法

Sealant usage for exterior insulation &amp; finish systems.

WILLIAMS M F,WILLIAMS B L(Kenney-Williams-Williams,Inc., PA)

H0511A(ASTTA)ASTM Spec Tech Publ(Am Soc Test Mater)

NO.1069 PAGE.303-314 '90

(A)(a1)(EN)(USA) (写真6)

仕上げ層剥離は、外断熱・仕上げ工法におけるシーラント目地の破壊が主要な原因である。外断熱・仕上げ工法におけるシーラント目地の一般的な設計、仕様書および施工法について検討

RA06050K,RB03020L(691:((69.02+.05+699.8)),69.022)

外壁；仕上；外断熱；シーラント；接合部；剥離；目地

- 屋上防水工事
- 補修, 改修工事
- シーリング工事
- ライニング工事

責任施工

- 防水及補修全般  
結露防止・改修工事
- 赤外線建物診断
- 漏水現場診断・施工設計

全国外壁補修工事業協同組合連合会理事  
 中国シーリング工事業協同組合員  
 全日アスファルト防水事業協同組合員  
 小野田リフリート工法技術組合員  
 日本エムテイ樹脂工事業協同組合員  
 T V S 赤外線建物診断研究会会員  
 サ ン ス タ ー 会 会 員

## 株式会社サンゼオン

〒733 広島市西区中広町3丁目17-16  
 TEL 082-291-1631(代) FAX 082-291-1739

☆ポピュラー商品  
 耐久性のあるA型

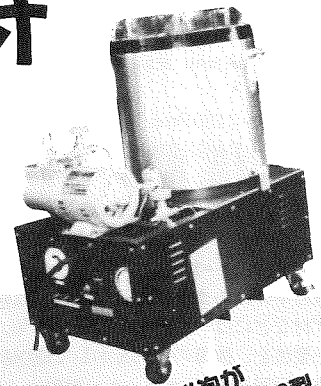
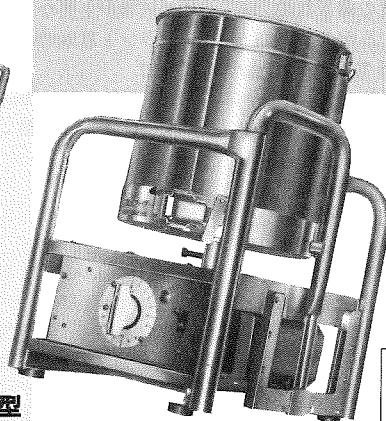
シーリング材の発展と共に歩む31年

# ミキスタリオ

☆目玉商品!!



超軽量の軽量型  
 重さ11.5kg!!



混合と脱泡が  
 同時にできる250型

シーリングの発展と共に歩む

ミキスタ工業株式会社

〒103 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-7  
 電話 03-3669-9471 (代)

# 会 員 消 息

◆信越化学工業機構改革・人事  
シリコン事業本部（国内営業部門）に市場開発部を新設。☎03(3246)5191, FAX=(3246)5365。人事=田中正喜（国内営業第一部主席技術員）市場開発部長代理▼福田健（国内営業第二部主席技術員）同前▼樋口英夫（国内営業第一部長代理）同前▼宮下博文（国内営業第二部長代理）国内第二部長▼美澤勲（国内営業第三部長代理）国内営業第三部長

◆信越化学工業名古屋支店シリコン部電話番号変更 新電話番号=052(581)6515, なおFAXは従来通り

◆サンスタ―技研東京支店移転  
新住所=東京都港区六本木6-2-31東京日産ビル13階▼東京支店業務☎03(5410)1711, FAX=(5410)1725▼建築第一営業☎03(5410)1715, JII)=(5410)1724▼同第二営業☎03(5410)1716, FAX=(5410)1724▼ファッション営業☎03(5410)1717, FAX=(5410)1724▼建築マーケティング部☎03(5410)1710, FAX=(5410)1726▼技術サービス☎03(5410)1710, FAX=(5410)1726▼サンリフォーム☎03(5410)1721, FAX=(5410)1727

◆日立化成ポリマー電話番号変更（ダイヤルイン）営業本部=03(3294)4512▼営業本部市場開発=03(3294)4509▼工事材料営業部工材1・同3課=03(3294)4502▼同2課=03(3294)4503▼自動車営業部自動車1課・同2課=03(3294)4504▼建材営業部建材1課=03(3294)450

5▼同2課=03(3294)4506▼レジ営業部=03(3294)4507▼日立課=03(3294)4508▼企画開発室=03(3294)4514▼業務部=03(3294)4516~7▼経理部=03(3294)6422▼総務部=03(3294)6421なおFAXは従来通り。

◆日東電工機構改革・人事▼中央研究所, 粘着剤研究所, 生物化学研究センター管掌を解く。取締役電子材事業部門長浅井治▼中央研究所, 粘着剤研究所, 生物化学研究センター管掌を兼務。同機能材事業部門副部長三木祥男▼粘着剤研究所主任研究員（同研究員補）小島誠▼営業部担当課長（シーリング材事業ユニット担当課長）沼田誠一▼接合材事業ユニットニトナップ事業推進グループ主任技師（接合材事業ユニット豊橋製造4課主任技師）村田英彦▼防食・防水事業ユニット担当課長（日東電材出向）新材好孝▼同（防食・防水材事業ユニット企画管理グループ長）皆川昌弘

◆世界長東京化成品営業所事務所移転・人事 新住所=東京都豊島区要町2-25-7, ☎03(5995)3010(代), FAX=(5995)3171▼事業開発室長乾正二▼経営企画室長中村明也▼化成品事業部販売二部長濱田隆人▼SEC企画担当部長原健次郎

◆日本フランシール(株)社名変更・住所移転 新社名=ローヌ・プーランシリコン(株) 新住所=東京都港区虎ノ門4-1-13☎03(3459)1421, FAX=(3459)1427

◆日本触媒化学工業(株)社名変更 新社名=(株)日本触媒

◆オート化学工業人事 取締役会長（代表取締役）佐藤久之▲取締役社長（専務取締役）小瀬徳雄

◆東レチオコール人事 退任・辰巳正則（代表取締役社長）▲新任・松久誠吉（代表取締役社長）

◆関西パテ化工人事 代表取締役会長（代表取締役社長）川上好憲▲代表取締役社長（代表取締役専務）川上好光

◆横浜ゴム人事 関連事業部長（ハマタイト事業部長）大泉洋一▲タイヤ海外販売企画部長（ヨコハマタイヤオーストラリア出向）関根達郎▲MB品質保証部長兼同部企画審査課長（ハマタイト工場長）古川博▲ベルト・ホース販売部長（MB大阪支店長兼同支店商務課長）工藤秀顕▲産業資材品質保証部長（産業資材工場製造2課長）船引崇志▲ハマタイト事業部長（ハマタイト第2販売部長兼同部接着剤課長）内藤昌朗▲ハマタイト第2販売部長兼同部接着剤課長（ハマタイト開発部担当部長）小森貞弘▲ハマタイト工場長（同工場副工場長兼製造1課長）柳田成光▲航空部品企画部長（航空部品工場副工場長）直井浩▲航空部品事業部業務部長（タイヤ物流管理部担当部長）飯岡肇▲MB大阪支店長兼同支店商務課長（購買部副部長）中野正樹

### ●本部事務局だより

機関誌「シーリング」および「シーリングニュース」は定期的に刊行されておりますので、いつも同じような記事を書くことになりまたかと思われるかもしれませんが、特別な行事や事業が行なわれな限り同じような記事にならざるを得ないことをご容赦願います。

さて、去る5月17日に第28回通常総会が開催せられ、諸議案が承認されましたので、正式に平成3年度が発足したことになります。この総会への出席者は来賓他22名、正会員20社32名、賛助会員3社3名、合計52名。総会後の懇親会には来賓他28名、正会員20社44名、賛助会員10社11名、合計83名が参加いたしました。83名のパーティーと言えかなりの人数ですが、上記のように正会員、賛助会員の参加は会員数の半数或いは半数以下の会社しか参加されなかったことは誠に残念なことです。年に何回かしかない全員参加の折角の機会でございますので、もっと積極的に参加され、お互いの親交を深めると共に、情報交換、意見交換の場として活用して頂くよう切望いたします。

工業会の今年度の最も大きな課題は1992年5月25日～27日にかけて京都で開催される「接着剤とシーラントの国際会議」に向けての準備であると思います。私どもは日本接着剤工業会と共にホスト

役でございますので、万全の準備の下、国内は勿論、遠来の参加者に満足して頂ける会議にしなければなりません。そのためには会場・イベント・発表論文の準備、更には業界が組織化されていない近隣諸国への案内、国内からの動員など問題が山積しており多忙な一年になることと思います。

既報(前41号)の通り、昨年11月末に事務局員が退職いたしました以来、補充のつかないまま半年を過ごしました。この間は事務局の最も多忙な時期にあたり、何ごとも遅れがちになり、その上ミスを重ねたりで、皆様方に大層ご迷惑をかけたことを申し訳なく存じ、ここにお詫び申し上げます。これからは閑散期にはいりますので、遅れを取り戻し、ご迷惑をかけぬようにいたしますので、今までのことをご寛容下さい。

いよいよボーナス・夏休みとなります(本号の出る頃には既にボーナスを使い果たし、夏休みたけなわと言うところでしょうか)。忙中閑を求め、静養の機会を持つ時と存じます。明日への鋭気を養い、益々のご活躍あらんことを祈ります。

### ●北海道支部の動き

北海道も、遅い春からようやく初夏のきざしが感じられる季節になってきました。支部活動も新年度を迎え、新三役、支部長にヨコハマゴム工業品北海道販売(株)、副支部長にサンスター一技研(株)、会計

にセメダイン(株)となり今期1年をスタートすることとなりました。新三役になってから初の会合を6月6日登別グランドホテルにて開催し、今年の活動方針などを会員一同で確認しました。翌日は日乾防北海道支部と合同でゴルフコンペを開催。今後とも同支部とは合同説明会など、より正しい施工のあり方について連絡を取り合っていくことになるため、今回のゴルフコンペはお互いを知る意味において有意義だったと思っています。

さて今後の北海道の需要動向はとなりますと、一般住宅着工棟数が減少傾向にあり、またバブル経済の破綻による影響により地場中堅デベロッパーが信用不安をささやかれるようなこともあり、一部陰りが見られ始めています。しかしながら現状は、大型物件の着工やあいかわらずの人手不足などから各施工店は例年になく忙しいのが現状のようです。

今後ともより積極的な支部会活動を目指して、業界の発展のためになればと思っております。

### ●仙台支部の動き

梅雨入り発表があったとは言え、東北地区ではここ数日暑い日が続いております。

平成3年度仙台支部総会を、5月20日松島センチュリーホテルで開催し、役員改選を行ない、新役員として

支部長 田所(世界長(株))  
副支部長 長岡(三星産業(株))

支部会計 横山（昭石化工株）を選出しました。

新年度事業計画も決定し、東北地区のシーリング業界のレベルアップのため頑張っていきたいと思っています。5月22日には東北シーリング工事業協同組合の第2回総会が開催されました。恒例の親睦ゴルフは7月に予定しております。（優勝を目指して、今頃は皆、練習に励んでいることと思います。）

今年度より、オート化学株仙台出張所が入会し合計12社となり、今後も親睦を深めながら一致団結し、業界発展のために努力していきたいと思っていますので、皆様方の御協力、御指導をお願い致します。

（6月記）

### ●東京支部の動き

梅雨入り宣言があつてからこの2～3週間、晴・雨の繰り返しによって風邪など体調を崩される方も多い今日この頃です。

3月迄の好調に推移していた業界も、ここ2ヶ月体調を崩しているかの様に思えます。しかし東シ協の総会の席で、水上理事長よりこの2～3年はシーリング業界は好調に推移するとのお話があり、支部も意を強くしているところです。

5月は日シ工連、日シ工、日シ工東京支部、東シ協と総会の花ざかりの月でもあり、関係者各位の方々にはさぞ忙しい思いをされたと思いますが、業界の好調に支え

られ、どの総会も和やかな雰囲気の中で終えられたようです。

東京支部も役員改選が行なわれ、新体制でスタートがきられました。昨年同様、人手不足・配送コストの上昇等、今後解決すべき問題を抱えておりますが、支部だけでは解決できない問題も多く、七日会、東シ協等の皆様の協力を得て、一つ一つ問題を解決し、より良い業界作りを行なって行きたいと思っております。

今年の東京支部は、業界活動も一生懸命に、また遊びも一生懸命に、ということで役員会の定期会合・市場懇談会の開催・支部の懇親も兼ねた一泊二日の会合も行なう予定です。

（6月記）

### ●名古屋支部の動き

5月21日支部総会を開催、引き続き中シ協役員を招き懇親ゴルフを行ない新年度が始まった。役員は留任である。

新しい組織でスタートした中シ協も8月総会が予定されている。

4月には中シ協ニュースが発刊され、新しく標準設計価格が示され、官庁、設計、ゼネコン等へ配布された。

このところ、工事業での離職・独立のうわさをより多く聞くようになった。施工の環境はますます厳しくなっているように思われる。人手不足への対応として、当地区においても官庁工事で月6休、週休2日への試みがなされ始めているが、それに呼応するように一部

工事店では同様の就業へ踏み出した。ますます施工単価の是正が問われることになる。工事業での人手不足の問題は材販工に共通する課題であり、それぞれの立場でのきちとした姿勢がより求められていると痛感させられる。

### ●大阪支部の動き

第20回日シ工大阪支部総会は、5月27日三井アーバンホテル大阪にて開催されました。

今年は非改選期のため、役員は全員留任しましたが、20周年という節目にあたるので、記念行事の挙行や当支部を支えてきた会員・賛助会員に対し記念品を贈ることなどを検討して行きたいと思っています。また、昨年活発に議論を重ねた市場懇談会も継続的に実施していきたいと考えています。

来年5月には京都で国際会議が開催されることも決まり、地元支部として何かお役に立つことはないか、今後検討していく予定です。

関シ協総会も6月13日に開催され、施工店が何社か集まって新会社を設立した件も、新会社が資材を扱わない事や、役員が関シ協役員を兼ねない事が確認され、一件落着となりました。本年度は関シ協も府県別のプロック組織を模索しており、組織の拡大に向けて忙しい一年になりそうです。



### ●広島支部の動き

梅雨の候、修学旅行の皆様の御来広も増えている中国地区ですが、防水業界としては年度末工事も一段落し、少し余裕の出してきた今日このごろです。'94年のアジア大会及び'96年の国体に向け、建築全体は堅調に推移している模様ですが、全体的にはいまひとつ、という状況です。当支部の動きとしては、昨年発足した中国シーリングディーラー会との協調をいかに進めるかが課題であり、

情報交換、研修会および親睦会等の共同事業を中シ協との連動も含め検討中です。いずれにしても労働環境の見直し、材工価格の適正化のための活動が主体となるものと考えます。

### ●九州支部の動き

4月23日当支部通常総会ならびに九シ協、販売店との合同懇親会が開催されました。平成3年度事業計画議案などの審議が活発に行なわれ、また、投票による新役員の役割分担や、花田新支部長の挨

拶ならびに今後の運営の在り方など、建設的な意見交換が行なわれました。また、より活性化を図っていくため、幹事の定期交代制など参画意識の向上などについても論議されました。折りしも今、雲仙岳の活発な活動が懸念される昨今、長崎はなおさらのこと九州全体の浮揚を祈念しつつ、当支部としても益々業界の結束ならびに向上に尽力して行きたいと願っております。

前回“シーリング28号”でもお知らせしたとおり当工業会刊行「シーリング材ハンドブック」は、改正JISの公布が遅れているため、平成4年夏頃まで改訂版は発行できません。取りあえず5,000部増刷致しましたので、御利用下さい。

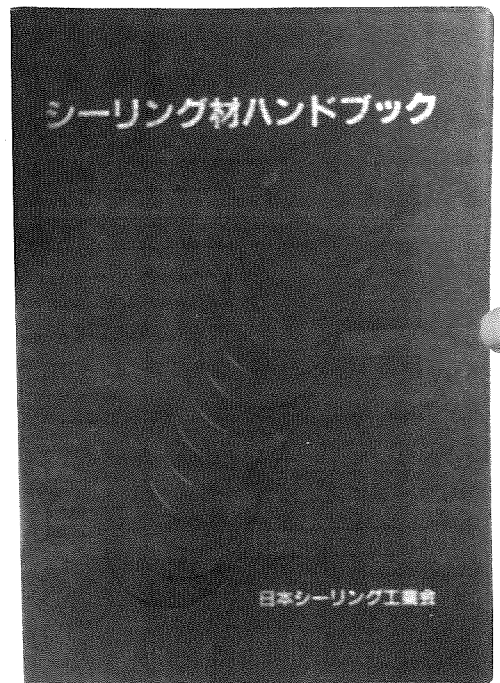
広報委員会

### シーリング材ハンドブック

JIS、JASS、建設省建築工事共通仕様など最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書。

シーリング材の特性と選び方に重点を置いた実用書として、誌面も解り易く見易い構成になっています。

領布価格 1,000円





使いやすさと信頼性の調和 タイルメントの充てん剤

S-100  
(シリコン系)

S-200  
(変成シリコン系)

S-300  
(ウレタン系)

S-500  
(アクリル系)

S-700  
(油性系)

S-101  
(シリコン系)

S-202LM  
(変成シリコン系)

S-303LM  
(ウレタン系)

S-600  
(ブチルゴム系)

アクリルコーク  
ジャンボ  
(アクリル系)

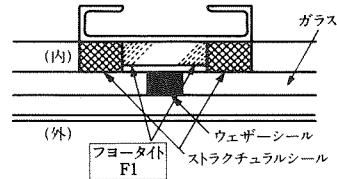


株式会社 **タイルメント**

本社 / 〒453 名古屋市中村区宿務町1の58 TEL (052)412-5300代 FAX (052)411-3516

■東京支店 ■大阪支店 ■名古屋支店 ■仙台営業所 ■福岡営業所 ■広島営業所 ■札幌営業所 ■横浜営業所 ■北陸出張所

# フヨータイト (熱線反射ガラス映像調整バックアップ材)



## シーリング材

シリコン1液2液 変成シリコン  
ポリサルファイド  
ウレタン1液2液  
アクリル ブチル 油性

## バックアップ材

角型 丸棒 超硬質 特殊形状  
ゴムグレイジングロープ  
マスキングテープ  
他副資材

## 物流機能更に充実

- ★防水吹付材・エポキシ注入材
- ★エポキシライニング材・防水塗床材
- ★ウレタン防水材・シート防水材・伸縮目地材

豊富な在庫で迅速納入



# フヨー株式会社

本社・建材営業部/〒130東京都墨田区業平5-5-6 Tel.03(3626)3371(代)  
大阪支店/〒532大阪市淀川区宮原5-6-10 Tel. 06(395)0201(代)  
仙台営業所/〒982仙台市太白区富沢3-28-30 Tel.022(244)4911(代)  
横浜営業所/〒248横浜市保土ヶ谷区東川島町62-1 Tel.045(373)7234



# ※※※※※※※※※※ シーリング材生産動向 ※※※※※※※※※※

表-1 建築用シーリング材の生産量の推移 通産省生活産業局窯業建材課調べ

(単位：トン)

年次 基 材	1987年	1988年	1989年	1990年				1991年					
				1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月		
シリコーン系	11,401	13,002	15,742	18,494	4,239	4,190	4,544	5,521	4,452	4,452	—	—	—
1成分形	9,923	11,352	14,098	16,923	3,864	3,765	4,151	5,143	4,160	4,160	—	—	—
2成分形	1,478	1,650	1,644	1,571	375	425	393	378	382	382	—	—	—
変成シリコーン系	7,133	9,574	12,625	15,172	3,254	3,610	3,999	4,309	3,993	3,993	—	—	—
1成分形	3,861	5,155	6,311	7,198	1,537	1,708	1,866	2,087	1,813	1,813	—	—	—
2成分形	3,272	4,418	6,314	7,974	1,717	1,902	2,133	2,222	2,160	2,160	—	—	—
ポリサルファイド系	9,873	11,309	11,696	12,203	2,858	2,973	3,189	3,183	3,209	3,209	—	—	—
アクリルウレタン系	660	780	770	315	100	80	70	65	64	64	—	—	—
ポリウレタン系	20,542	24,513	26,631	27,914	6,472	6,778	7,051	7,613	6,548	6,548	—	—	—
1成分形	4,910	6,036	7,052	7,192	1,529	1,724	1,775	2,164	1,572	1,572	—	—	—
2成分形	15,632	18,477	19,579	20,722	4,943	5,054	5,276	5,449	4,976	4,976	—	—	—
アクリル系	12,694	14,634	15,276	17,095	4,135	4,180	4,094	4,686	3,859	3,859	—	—	—
S B R 系	52	46	39	6	6	0	0	0	0	0	—	—	—
ブチルゴム系	1,197	1,324	1,240	1,520	351	395	366	408	381	381	—	—	—
油性系	1,670	1,462	1,410	1,554	351	390	394	419	294	294	—	—	—
合 計	65,223	76,644	85,428	94,273	21,766	22,596	23,707	26,204	22,870	22,870	—	—	—

小数点以下は四捨五入。(JIS Z 8401 (1984)「数値の丸め方」に準拠) 従って各項目の合計は必ずしも合計値に一致しない。

(参考)

建築着工統計表

(単位：千㎡)

年 (1~12月)	総計	木造	非木造	居住専用	産業用及び 居住産業併用	他に分類 されない
1987	237,226 (114.2)	85,081 (115.5)	152,146 (113.5)	123,703 (120.3)	113,320 (108.3)	203 (118.4)
1988	255,782 (107.8)	82,725 (97.2)	173,062 (113.7)	127,065 (102.7)	128,467 (113.4)	250 (123.2)
1989	269,212 (105.2)	85,095 (102.9)	184,118 (106.4)	128,687 (101.2)	140,183 (109.1)	342 (136.8)
1990	283,421 (105.3)	85,397 (99.6)	198,024 (107.6)	133,175 (103.5)	150,065 (107.0)	482 (140.7)
1991 (1~4)	80,085 (93.8)	24,026 (90.7)	56,059 (95.2)	37,103 (91.4)	42,837 (95.8)	145 (131.8)

注) カッコ内は前年(同期)比

**S R シール**

S 70 1 液変成シリコン系シーリング材

S 50 2 液変成シリコン系シーリング材

U 73 1 液ポリウレタン系シーリング材

U 31 2 液ポリウレタン系シーリング材

**S R ボンド**

E 24 2 液エポキシ系目地充填材

E 27 補修用注入型2液エポキシ  
(液状・グリス状・クリームペースト状)

**エッジシール**

網入り板ガラス防錆ブチルテープ  
(ガラスメーカー3社 全硝連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

## **RISE** サンライズメイセイ株式会社

本 社 工 場 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号  
電話 (0722) 44-7500(代)

静 岡 工 場 〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松2-4-16  
電話 (0537) 72-5700(代)

岡 山 工 場 〒708-13 岡山県勝田郡奈義町西原505-1 東山工業団地  
電話 (0868) 36-6000(代)

関 東 営 業 所 〒221 横浜市神奈川区三枚町2-9-9番地5  
電話 (045) 383-4651(代)

熊 谷 営 業 所 〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目1-3-2番地(林ビル)  
電話 (0485) 25-1822(代)

名 古 屋 営 業 所 〒465 名古屋市名東区一社3丁目90番地(チサンビル202号)  
電話 (052) 703-2061(代)

関 西 営 業 所 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号  
電話 (0722) 44-7500(代)

広 島 営 業 所 〒733 広島市西区三篠町3丁目20番19号  
電話 (082) 230-0019

九 州 営 業 所 〒811-32 福岡県東郷郡福岡町字長引3464番地(桜井ビル)  
電話 (0940) 43-2254(代)

サンライズUA アメリカ合衆国オハイオ州シンナチ北部ハミルトン  
電話 (513) 860-2464

確かな信用をお届けする

# なにわ会

建築用シーリング材・防水材・関連製品のご用命は  
信頼に応える当会メンバーにお申しつけ下さい

大 阪 御 国 商 事 (株)	〒567 茨木市横江2-1-12	TEL 0726(34)8214
小 川 商 事 (株)	〒604 京都市中京区竹屋町通釜座東入	TEL 075(231)4171
鐘 工 業 (株)	〒534 大阪市都島区高倉町1-11-12	TEL 06(921)4231
岸 田 資 材 工 業 (株)	〒652 神戸市兵庫区中道通5-1-13	TEL 078(575)2953
(株) 旭 栄	〒530 大阪市北区天神橋1-1-1	TEL 06(354)0356
コ ニ シ 技 研 (株)	〒542 大阪市中央区心斎橋1-8-18	TEL 06(245)8851
日 東 工 材 (株)	〒553 大阪市福島区吉野1-14-2	TEL 06(445)7621
(株) フ ジ キ	〒530 大阪市北区天神橋1-1-1	TEL 06(352)1571
フ ヨ ー (株) 大 阪 支 店	〒532 大阪市淀川区宮原5-6-10	TEL 06(395)0201
(株) 前 田 精 市 商 店	〒541 大阪市中央区道修町1-4-14	TEL 06(203)4641
(株) 宮 崎	〒541 大阪市中央区平野町3-4-9	TEL 06(231)5891
モ リ シ タ 化 学 産 業 (株)	〒543 大阪市天王寺区勝山1-6-7	TEL 06(771)3929
ヨ コ ハ マ ゴ ム 工 業 品 関 西 販 売 (株)	〒550 大阪市西区京町堀1-17-16 スミトールビルF	TEL 06(446)6701
栄 光 産 業 (株)	〒532 大阪市淀川区宮原1-18-20	TEL 06(393)2511

# 時代の進化をサポート。

## 建築用弾性シーリング材

# ハイボン<sup>®</sup>

2成分形ポリサルファイド系

**Hi-Bon 1000**

2成分形変成シリコン系

**Hi-Bon 2000**

2成分形ポリウレタン系

**Hi-Bon 5000**

1成分形ポリウレタン系

**Hi-Bon 5100**

☉表示許可工場

**☉ 日立化成ポリマー株式会社**

東京都千代田区内神田1-13-7 (四国ビル) 千101

多様化するニーズに対応して、**セメダイン**「建築用弾性シーリング材」



接着剤とシーリング材の総合メーカー

**セメダイン株式会社**

千141 東京都品川区東五反田4-5-9

建築土木  
事業部

☎(03)3442-1341

大阪支社 千542 大阪市南区島之内1-15-14 ☎(06) 251-3555

名古屋支店 千464 名古屋市千種区井上町34 ☎(052)781-3166

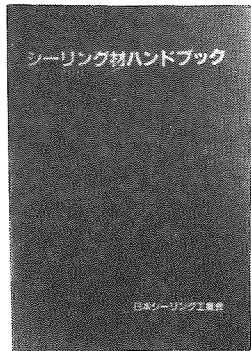
札幌営業所 ☎(011)261-1471 南関東営業所 ☎(045)314-9671 広島営業所 ☎(082)249-0941

仙台営業所 ☎(022)284-6167 静岡営業所 ☎(0542)52-3031 福岡営業所 ☎(092)741-7188

北関東営業所 ☎(0285)22-1291 金沢営業所 ☎(0762)51-3501



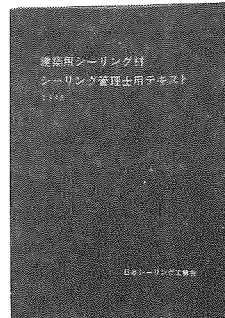
## 改定版・シーリング材 ハンドブック



好評のシーリング材ハンドブックの改定版。JIS、JASS、建設省建築工事共通仕様など最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書。シーリング材の特性と選び方に重点を置いた実用書として、誌面も解り易く見易い構成になっています。

頒布価格 1,000円

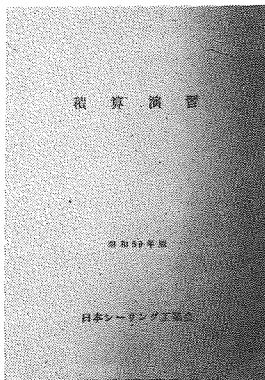
## 新・建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1988



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 4,500円

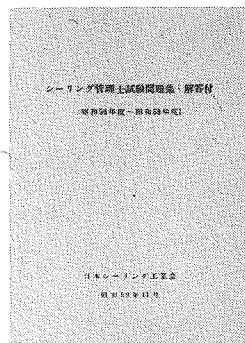
## 積算演習



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。

頒布価格 1,000円

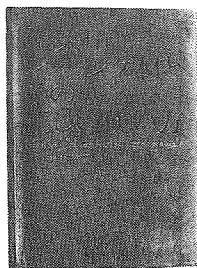
## シーリング管理士試験 問題集・解答付(60~62年度)



問題集として最近3年間(60~62年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,000円

## 建築用シーリング材と その正しい使い方

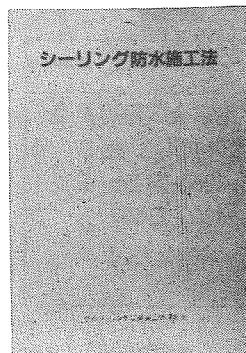


わが国建築用シーリング材の最高権威である・故狩野春一工学博士の監修による、シーリング関係

者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授、小池徳夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめわが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円  
(会員頒布価格 4,300円)  
(消費税別途)

## シーリング防水施工法 改定版



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修の構成。

日本シーリング工事業  
団体連合会発行  
頒布価格 2,500円  
(消費税別途)

(送料は別途申し受けます)

## 日本シーリング工業会の概要

### 性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

### 事業

- シーリング管理士、シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業協同組合連合会と連繫、材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS、JASSへの協力
- 市場調査、需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」(年1回発行)
- シーリングニュース(年3回発行)

## 日本シーリング工業会の組織

### 《委員会》

- 総務委員会
- 技術委員会
- 広報委員会
- 調査委員会
- シーリング管理士  
検定委員会

### 《分科会》

- 機能別分科会
- 弾性系1成分形分科会
- 弾性系2成分形分科会
- 非弾性系1成分形分科会

### 《支部》

- 北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部
- 大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第42号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会  
〒101 東京都千代田区外神田2-2-17  
共同ビル ☎03-3255-2841~2  
FAX 03-3255-2183

製作協力・広告：新樹社  
表紙写真：子犬

## 日本シーリング工業会会員

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| (株)エービーシー商会    | 東芝シリコーン(株)          |
| オート化学工業(株)     | 東レ・タウコーニング・シリコーン(株) |
| カネボウ・エヌエスシー(株) | 東レチオコール(株)          |
| 関西パテ化工(株)      | 日興化学工業(株)           |
| コニシ            | 日東電工(株)             |
| サンスター技研(株)     | 日東ポリマー工業(株)         |
| 三洋工業(株)        | 日本シーカ(株)            |
| サンライズメイセイ(株)   | 日本添加剤工業(株)          |
| シャープ化学工業(株)    | (株)ノーベル樹脂化学         |
| 昭石化工(株)        | バイエル合成シリコーン(株)      |
| 信越化学工業(株)      | (株)服部商店             |
| (株)スリーボンド      | 早川ゴム                |
| 世界長            | (株)日立化成ポリマー         |
| セメダイン(株)       | 保土谷建材工業(株)          |
| (株)タイルメント      | 三井東圧化学(株)           |
| 大日化成(株)        | 三星産業(株)             |
| 武田薬品工業(株)      | ヤマウチ(株)             |
| テイバ化工(株)       | 横浜ゴム(株)             |
| (株)東亜応用化工      | ローヌ・ブーランシリコーン(株)    |
| (株)東郊産業        |                     |

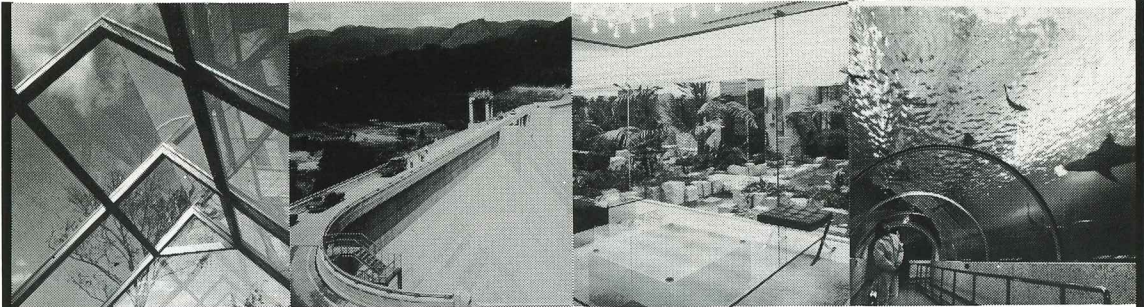
### 賛助会員

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 旭化成工業(株)     | 大進商工(株)          |
| アサヒボンド工業(株)  | (株)ダイフレックス       |
| (株)井上製作所大阪支店 | タカビシ化学(株)        |
| (株)小野田       | (株)日本カーテンウォール工業会 |
| 化研マテリアル(株)   | (株)日本触媒          |
| 鐘淵化学工業(株)    | 日本ソセー工業(株)       |
| (株)菅野製作所     | 日本バックアップ工業(株)    |
| 光栄商事(株)      | 日本ポリウレタン工業(株)    |
| (株)昭和丸筒      | 野口興産(株)          |
| 白石カルシウム(株)   | (株)野村事務所         |
| 白石工業(株)      | フヨ一(株)           |
| (株)新和商会      | ミキスタ工業(株)        |

### 大阪支部賛助会員

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 栄光産業(株)      | (株)ジャビコ       |
| 大阪御国商事(株)    | 竹原化学工業(株)     |
| 鐘淵化学工業(株)    | (株)野村事務所      |
| 鐘工業(株)       | フヨ一(株)        |
| 岸田資材工業(株)    | (株)前田精市商店     |
| (株)旭         | 三国金属工業(株)     |
| (株)井上製作所大阪支店 | (株)宮崎         |
| 三省物産(株)      | モリシタ化学産業(株)   |
| 白石カルシウム(株)   | (株)山本製作所      |
| 白石工業(株)      | ヨコハマゴム工業品関西販売 |



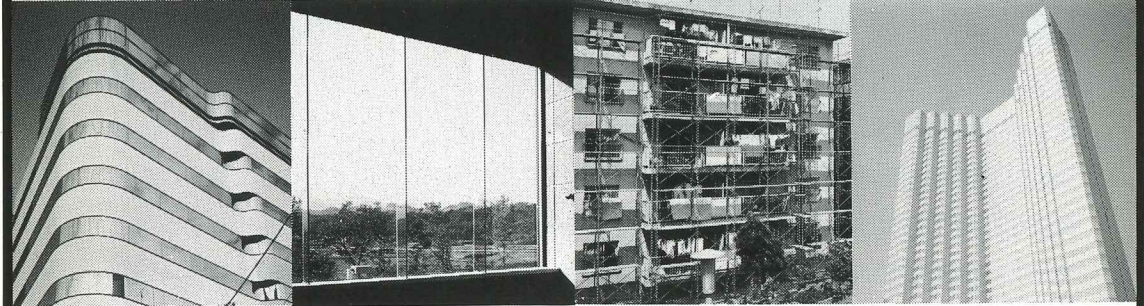


プラスチック用 シーラント72

土木用 シーラント70

ガラス用 シーラント45

水槽用 マリンシーラントGX

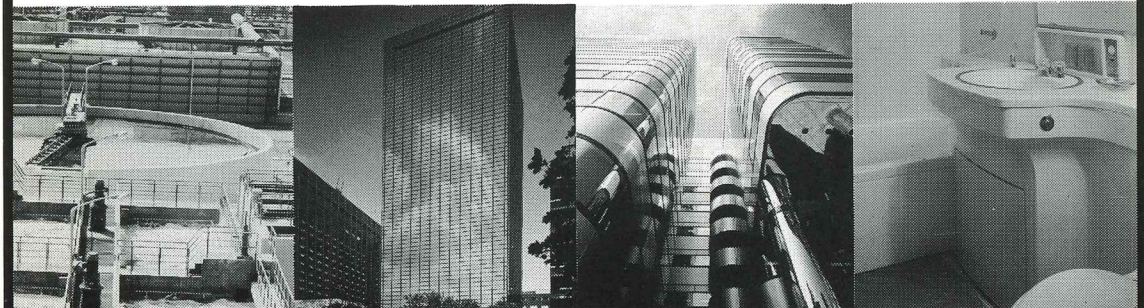


SSG構法用 シーラント90

ガラス用 KE42

リフォーム用 シーラント79

超高層用 シーラント70



土木用 シーラント701

超高層用 シーラント70

SSG構法用 シーラント76

防カビ用 シーラント4588

## 信越シリコーンシーラント

### 耐久性能と実績。

信越シリコーンシーラントは、耐久性、耐候性、耐熱性、耐寒性などにすぐれた高性能弾性シーリング材です。ほとんどの材料とよく接着し、一般住宅、超高層ビル、土木工事、水槽などの各種目地に幅広く使われています。

#### 信越化学工業株式会社

〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7 フジシビル  
 シリコーン事業本部 国内営業第三部 (03)3256-3651  
 市場開発部 (03)3246-5191

大阪支店(06)444-8226

名古屋支店(052)581-6515

福岡支店(092)781-2782

札幌営業所(011)221-6471

仙台営業所(022)264-2777

新潟営業所(025)247-3321

長野営業所(0262)28-9104

北関東営業所(0273)63-2731

高松営業所(0878)22-3613

広島営業所(082)248-3931

北陸営業所(0776)26-1551



# HAMATITE

横浜ゴムの建築用シーリング材「ハマタイト」。建築工法のみざましい発展を支え続けるシーリング材のトップブランドです。'62年、国産初の弾性シーリング材として登場したこの「ハマタイト」は、横浜ゴム独自の高分子化学技術、分子合成技術などを駆使し、近代工法の高度化と多様化に応えながら拡大を続けてきました。「ハマタイト」の優秀性、信頼性に関しては、その施工と実績をみれば一目瞭然です。池袋にそびえるサンシャイン60、新都庁ビルをはじめとする新宿副都心に林立する高層ビル群、幕張テクノガーデンのツインタワー等々、日本を代表する先端建築物の数々に採用されているのです。「ハマタイト」はもちろん知る人ぞ知る存在ですが、横浜ゴムが誇るブランドのひとつなのです。

時代を築くもの。  
ここに私たちの  
ブランドがあります。

#### 〈ハマタイト〉建築商品

- 2成分形シリコン〈シリコン70〉
- 2成分形変成シリコン〈スーパーII〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SC-500〉
- 2成分形ポリウレタン〈UH-30〉
- 1成分形変成シリコン〈スーパーワン〉  
(高モジュラスタイプ)
- 1成分形変成シリコン〈スーパーワンLM〉  
(低モジュラスタイプ)
- 1成分形ポリウレタン〈シールエース〉
- 1成分形シリコン〈SS-310〉
- 1成分形弾性エポキシ〈エポソフト〉
- ウレタン塗膜防水材〈アーバンルーフ〉
- 2成分形エポキシ接着剤〈Y-1700TM〉
- 2成分形ポリサルファイド〈PRC-428〉
- 2成分形ポリサルファイド〈RC-100FT〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SM-101HT〉
- 合成樹脂系塗床材〈スムーニーフローア〉

横浜ゴム株式会社

本社 〒105 東京都港区新橋5-36-11 TEL.03(3432)7111(代)  
ハマタイト事業部 〒254 神奈川県平塚市中原上宿900 TEL.0463(31)3002

